

2023年度9月 定例理事会

2023年9月2日
司 会：細井副理事長

※敬称略

- ☆ 伝 達：富士スカウト章 佐藤希音（鴻巣第2団）
富士スカウト章 柴田佑大（鴻巣第2団）
富士スカウト章 福島茉依（鴻巣第2団）

※第25回世界スカウトジャンボリー奉仕者

奉仕緑章 橋本壮彦（さいたま第204団）
奉仕緑章 高木英一（桶川第1団）
奉仕緑章 武藤 敦（さいたま第8団）
奉仕黄章 宇田川 充（さいたま第208団）
奉仕黄章 立木さや（草加第8団）
奉仕黄章 奈良崎 祥子（戸田第1団）
奉仕黄章 阿部 薫（川越第3団）
奉仕黄章 中村考一（入間第1団）
奉仕黄章 越智泰子（さいたま第1団）
奉仕黄章 鈴木祐次（川口第21団）
奉仕黄章 横田明弘（入間第1団）
奉仕青章 福井菜波（川口第19団）
奉仕青章 大阿久翔一（さいたま第8団）
奉仕青章 石川泰成（さいたま第107団）
奉仕青章 富田倅生（上尾第4団）
奉仕青章 石井 柊（坂戸第1団）
奉仕青章 田中 萌（久喜第1団）
奉仕青章 麦倉みひろ（久喜第13団）
奉仕青章 近藤拓海（和光第1団）
奉仕青章 宗片舞桜（和光第1団）
奉仕青章 横田和佳奈（入間第1団）

☆ 開 会：

☆ 事務手続き：

- ・定足数確認 23名中20名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
- ・議事録署名人 神田三枝
- ・書記任命 井上千恵子 県副コミッショナー
- ・代理出席の承認 半田 茂（北武地区委員長）代理 高野 寛（北武地区副委員長）
高橋義人（スカウト教育委員長）代理 佐藤達也（スカウト教育副委員長）

☆ 連絡事項：

1. 第25回世界スカウトジャンボリー県連派遣報告
2. 令和5年度第1回関東ブロック会議報告
3. 難民支援衣料回収プロジェクト2023秋 *別紙参照
4. 『団の運営と団委員会』追補資料の公開について *別紙参照
※団委員会の任務を整理して「成人に関する方針に則った団委員会の任務の整理」
5. 県連盟カレンダー（9月・10月・11月） *別紙参照
6. その他

☆ 協議題：

1. なし

【 各種運営委員長の発言 】

- ☆ 総務企画委員会
- ☆ スカウト教育委員会
- ☆ 成人支援委員会
- ☆ 戦略本部
- ☆ ユース会議
- ☆ トレーニングチーム
- ☆ 施設管理特別委員会
- ☆ セーフ・フロム・ハーム特別委員会
- ☆ ボーイスカウト埼玉県育成会
- ☆ 第25回世界スカウトジャンボリー準備委員会

【 日本連盟委員の発言 】

- ☆ 理事
- ☆ 財務委員
- ☆ 組織拡充委員
- ☆ 資金醸成小委員会委員

【 県コミッショナーの発言 】

【 理事の発言 】

◆次回運営委員長会同： 9月30日（土） オンライン 19:30～21:30

◆次回定例理事会： 10月7日（土） 合同庁舎別館 A 会議室 14:00～16:00

2023年度7月定例理事会 議事録

■日時 2023年7月1日(土) 14:00~15:40

■会場 合同庁舎別館A会議室

■伝達 富士スカウト章 鈴木 光 (さいたま第1団) (遅参して伝達)
富士スカウト章 石井康太 (熊谷第2団) (隊長・保護者挨拶、伝達は地区で)
富士スカウト章 利根川健哉 (川越第9団) (副長挨拶、伝達は地区で)

■開会 山本副理事長

■齋藤理事長代行挨拶 県連総会が終了して初めての7月理事会でございます。県連総会開催につきましては、ひがし地区の方々には大変お世話になりました。総会も無事に成功裡に終えることができたと思います。ここ1か月間、県連の事業も予定通り進められております。

先だって、6月29日に栃木県連盟の75周年行事に参加させていただきました。関東ブロックや日本連盟からも参加されました。懐かしい方々がたくさんいらっしゃいまして、その中でも特に年功章50年章を受章された方々がおられて印象に残りました。今年75周年ということもあり、今年の方々にはそれとは別に記念品が贈られ、本当に素晴らしいことだと思います。このような時代ですが、多くの方々の参席を得て行われたということでございます。資料を回覧しますのでご覧になってください。

さて、次回の日本ジャンボリーの情報ですが、現地の市町村の調整がもう少しで終わる予定とのこと。年内には第19回日本ジャンボリーの会場が発表されるようです。

理事会は8月休会になります。これから夏のキャンプ・宿泊が多くなっていくかと思いますが活動が無事に行えますよう、どうぞよろしくお願いたします。

■事務手続き

- ・定足数確認 23名中21名出席、過半数を超えますので理事会は成立します。
- ・議事録署名人 荒木 丹 理事
- ・書記任命 井上千恵子 県副コミッショナー
- ・代理出席の承認 護摩所 顕 (西部初雁地区委員長) 代理 山本誠一 (西部初雁地区協議会長)
浅見弘明 (奥武蔵地区委員長) 代理 弓手良行 (奥武蔵地区コミッショナー)
高橋義人 (スカウト教育委員長) 代理 佐藤達也 (スカウト教育副委員長)

■連絡事項

- 2023年度RCJ総会報告 *RCJ埼玉県連盟代表・さいたま第212団 前原溪太郎
- 書籍の取り扱いについて【角尾事務局長】*理事会資料P8
- 令和5年度気候変動アクション環境大臣表彰【角尾事務局長】*理事会資料P9-10
- ローバーアカデミー第4回公開セッション開催について【角尾事務局長】*理事会資料P11 全団一斉メール済
- 野口聡一郎講師による子ども向けセミナー【角尾事務局長】*理事会資料P12-13 全団一斉メール済
- 第25回世界スカウトジャンボリー埼玉県連盟参加者への県連盟助成金【齋藤理事長代行】
- こどもの森づくりフォーラム in SAITAMA【角尾事務局長】*理事会資料P14-15 全団一斉メール済
- 県連盟カレンダー(7月・8月・9月)【角尾事務局長】*理事会資料P16
- その他【角尾事務局長】
 - ・8月5日(土)事務局臨時休局 *電気設備点検による停電のため
 - ・2023年度 ボイススカウト埼玉県連盟 総会資料正誤および追加表、改正された県連盟規約、感謝・表彰規程 全団一斉メールで連絡

■協議題

- 令和5年度「埼玉・教育ふれあい賞」の推薦 ★さいたま南地区さいたま第204団【齋藤理事長代行】
*理事会資料P17 ⇒承認
【質問：渡辺理事】平成30年度までは各地区協議会が推薦・表彰されていますが、令和元年から各団の推薦・表彰になっています。その推薦の理由をお教えてください。
【回答：角尾事務局長】ブロックごとの順番になっております。令和元年度が南ブロックでしたので、今年度はまた南ブロックになります。団としての順番は登録数が増えているということからです。
- その他 特になし

■各種運営委員長の発言

●総務企画委員会【吉岡委員長】 *理事会資料P18-22

-定例委員会報告-

- 資料1 2023(R5)年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)

- ・資料 2 2023 (R5) 年度 地区別加盟員登録増減表 (日本連盟登録承認)
 - *2023 年度 6 月分 別紙作成予定
 - 2023 (R5) 年度 5 月 (単月) 追加登録状況 (県連盟登録承認) は地区総務企画委員への回覧とする
- ・2023 年 6 月 埼玉県連盟 加盟員登録数 (速報値) P22
- 広報「県連だより」(2023 年 9 月発行予定)
 - 県連事務局、各委員会他、記事掲載希望の受付開始 (8 月上旬までに掲載原稿提出) (記事の提供方法) P18
- いきいきフォトコンテスト 2022 年度の応募作品および受賞作品は県連総会で展示、表彰を行いました
 - ・ビーバースカウト、カブスカウト 応募総数 93 (BVS:27、CS:66)、投票総数 277 (BVS:92、CS:185)
 - ・いきいきフォトコンテスト 2023 募集チラシ作成 P20
 - 受賞作品を組織拡大やスカウト活動の発信に二次活用できるかを検討
- 組織拡大特別顕彰 (友情バッジ) について P18 参照
 - 申請: ダウンロード>スカウト用品>友情バッジ申請フォーム P18 の URL/QR コードから
- 新登録システムについて
 - ・日本連盟登録分担金振込口座変更のお知らせ P18 参照
 - 新口座** ボーイスカウト日本連盟 みずほ銀行 二十三号支店 普通口座 ○○○○○○
- 「登録証」は各団にてシステムよりデータ出力のうえ印刷発行する運用に変更
 - ※毎年届いていた「登録証」は今年度より届きませんので新登録システムより各団で出力し配布ください
 - ※システムから出力したデータに記載された二次元バーコードを読み取ると 110 番、119 番につながる事故報告が上がっているため、二次元バーコードは黒塗りまたは読み取らぬようご注意ください
 - ※日本連盟より読取データが修正されエラーが解消されたということでしたが、頭に (SAJ+登録番号) にすると『日本スキー連盟』に繋がるのでこれも読み取らないように
 - ボーイスカウト日本連盟「登録証」二次元バーコードの読み取り注意告知 P21 参照
 - 【発言: 前川理事】日本連盟に埼玉県連盟として、問題のない登録証をいつ渡せるかを明確にさせていただくことを求めています。
- ICT 依頼事項
 - ・月次登録データの自動抽出 (人為的な加工を行わずデータ抽出、誤入力防止、省力化)
 - ・上進率 (RS から指導者登録への切り替わりなど含め) のデータ化 (中途退団状況の把握)
 - ・組織拡大表彰対象団リスト (ランク、カテゴリー対象) の自動抽出 (省力化)
 - ・県外旅行申請の電子化 (紙での申請廃止)
 - ・HP 写真更新、目的別に資料を簡易検索できる仕組 (バナー等からのリンク)
 - *現在 Facebook にて情報発信している情報更新方法、管理者の確認
- スカウト教育委員会 【佐藤副委員長】 *理事会資料 P23-27
- 定例委員会報告 (オンライン) -
 - 6 月富士章面接 6 月 18 日 (土) 10:00~12:00 プラザウエスト
 - 面接スカウト 3 名 (西部初雁、北武、さいたま北)
 - 面接員: 山本副理事長、中牟田県コミッショナー、高橋スカウト教育委員長
 - ・6 月技能章審査員委嘱 鳥類保護章 東埼玉地区 春日部第 9 団 非加盟員
 - ・次回富士章面接予定 7 月 16 日 (日) 3 名予定 ・技能章審査員委嘱無し
 - 県連盟スカウトアフターフォーラム経過 6 月 10 日 (土) 奥武蔵地区の地区協議会にて最狂決定戦の宣伝を行いました。参加人数: ベンチャー 1 名 ローバー 2 名 スカウト教育委員 1 名
 - 各章申請対応 隼章 4 名、菊章 3 名 (P23-24 の表参照)、申請が有り認定されましたので、地区での伝達をお願い致します。
 - 富士スカウト代表表敬 埼玉県連盟長表敬訪問は、今年度開催無し
 - 宗教章講習会開催 (日蓮宗) P25-26 報告書参照
 - (1) 講習会: 5 月 7 日 (日) 14:00~16:00 円蔵寺 (終日・さいたま市浦和区東岸町 1-29)
 - 参加人数 13 名 (さいたま南 5 名・むさし 1 名・さいたま北 5 名・東埼玉 1 名・北武 1 名)
 - ※むさし 1 名キャンセル
 - (2) 本山参拝: 6 月 11 日 (日) 14:00~16:00 池上本門寺 (午後・東京都大田区池上 1-1-1)
 - 参加人数 11 名 (さいたま南 3 名・むさし 1 名・さいたま北 5 名・東埼玉 1 名・北武 1 名)
 - ※さいたま南 2 名キャンセル (欠席のスカウトは後日個人で参拝し報告予定) スカウト教育委員 5 名参加
 - 富士スカウト、隼スカウト、菊スカウトの交流会 (富士スカウト、菊スカウトの顕彰) 開催 P27 報告書参照
 - 日時: 6 月 4 日 (日) 表彰式終了後 14:10~15:10 場所: 草加市文化会館 実習室
 - ※参加対象 2022 年 4 月~2023 年 3 月に伝達されたスカウト
 - 富士スカウト章 10 名中 4 名参加、隼スカウト章 7 名中 4 名参加、菊スカウト章 19 名中 6 名参加、ユース会議より進行役として 1 名派遣いただいた。所沢第 5 団 小島範之さん
 - 地区救急法講習会予定 さいたま北地区 7/9、さいたま南地区 6/11、ひがし地区 12/10、東埼玉地 6/25、10/20、みなみ地区 6/11、むさし地区 7/23、北武地区 12 月、西部初雁地区・奥武蔵地区 7/2
 - 【質問: 平松理事】地区の定型外訓練に向けた地区成人支援委員長からの資料では行動記録の提出を求めています。それに対しては地区の判断でよろしいでしょうか。
 - 【回答: 佐藤副委員長】現状は県連盟が確認した内容に沿って地区も実施することになっておりますが、地区が独自に考えて提出を求める場合は特に止めることはございません。

●成人支援委員会 【四阿委員長】 *理事会資料 P28-34

-定例委員会報告-

- 定型外訓練「AIS の理解とあなたの役割」開催報告 P30-33 報告書参照
日時；2023年6月17日(土) 13:00-16:00 場所；市民会館おおみや 参加者；59名(1名記載漏れ→平松義明理事)
- 「ウッドバッジ研修所課程別研修埼玉第6回」開設報告
日時；2023年6月18日(日) 場所；さいたま市プラザウエスト 履修(修了)者；31名
みなみ7名、さいたま南4名、さいたま北3名、むさし2名、北武4名、東埼玉7名、ひがし2名、
西部初雁1名、奥武蔵1名
- 「ウッドバッジ研修所スカウトコース埼玉第12期」開設案内 P34
日時；2023年9月15日(金)~18日(月・祝) 場所；日本連盟那須野営場
申込締切；8月25日(金) ※事務局必着
- 「安全促進フォーラム」開催について(ご案内)
日時；2024年1月28日(日) 場所；未定
内容；事故データ分析やそなえよつねに共済と賠償責任保険の説明、裁判所事例に学ぶ安全対策、有効な
安全対策を考えるための原因分析を通じて安全意識の向上を図る
主催；日本連盟SFH推進協議会・共済委員会 主管；埼玉県連盟
【質問；細井副理事長】「安全促進フォーラム」の主催は日本連盟ですね。埼玉県連盟は主管ということですが、
どのようなことを担うのでしょうか。
【回答；四阿成人支援委員長】日本連盟に確認してお答えいたします。

●戦略本部 【宇田川理事】 *理事会資料 P35

- ワクワク自然体験あそびの対応
 - ▶2023年度の各地区からの登録状況→現在11事業エントリー、6事業終了
 - ▶他県連も県連独自の補助金を出している
→全国組織拡大委員長会議グループ会議にての情報
→多くの団に事業を取り入れて行けるように
・プロモーションのアイデア(メリット等の提供) ・Q&Aへの回答を提供
- 全国防災キャラバン2023
 - ▶開催予定地区に、イオンモールの連絡窓口情報を提供→開催日程調整
 - ▶日連から2023版のマニュアルが配信されないので、催促中
- 県連組織見直し ▶9月2日の理事会後に、委員会ヒアリングを実施
- 日連組織活性化戦略セミナー
 - ▶事務局から連絡あり、日程・内容を調整 →11月18日(土)13:30~16:30で会場を選定中
→日本連盟組織拡充委員会 佐藤 之雄(さとう ゆきお)氏が担当「中途退団抑止」をメインの題材としていく
- その他 ・来年の県連総会において、25WSJの報告会を実施予定
・手話応援について【小室理事】別刷資料参照 ※申し込みは各団一斉に申し込み書様式を配信。

●ユース会議 【浅野ユース会議議長】 *理事会資料 P36

- 役員別活動報告 RCJ：関東ブロック大会出席
- 地区別活動報告 さいたま南：6/24 さいたま南地区ユース会議活動報告会
さいたま北：5/14 地区総会司会、活動紹介 ひがし：5/21 地区総会司会 6/4 県連総会司会
東埼玉：6/18 ボーイスカウト講習会 班長奉仕 北武：6/17 地区ラウンドテーブル実施
奥武蔵：6/17 釣り企画の実施
- パンフレット作成について ・配布対象はVS以上のスカウトまたは指導者
・印刷数は1,000部程度を予定 ・内容は県ユース、各地区ユースの活動について
- SNSの運用方針について 現在持っているSNSアカウント(Twitter、Facebook)を活用しきれていない
→パンフレット作成に伴い、運用方針を決めて実行
※各地区代表から活動に関する連絡がございましたら、ご対応お願いします。

●トレーニングチーム 【脇田ディレクター】

- 特に報告事項はございません。

●施設管理特別委員会 【荒木委員長】 *理事会資料 P37

-定例委員会報告(オンライン)-

- 三芳倉庫内の資材について
配布対象物
年内に再確認して配布数量を決定する予定 ベグは販売でも良いか？
BS 食堂フライのポール2組も処分 県連の幟とポールについてヒアリングする
マーキーは邪魔にならない範囲まで処分する
- 東秩父野営場について
7月8日(土曜)9時~ 増員での対応を予定 天候が悪そうな場合は対応を連絡する
転落防止柵は設置する。荒木が購入して搬送
防草シートを部分的に張りたい。値段確認の上で、張るべき範囲を検討する
国旗ポールは北武 木村さんが提供してくれるモノを第一候補にする 現地の埋設位置を立ち会って決める
穴掘り(深さ1m)用のダブルスコップは狩俣さんが所有している

- 県連 HP への東秩父関連の修正対応
申請書類は HP より DL 出来るようにしたい 消防署への提出は小川町であれば当日の提出 OK
規約の改定と HP での DL が出来るように調整していく
- セーフ・フロム・ハーム特別委員会【神田委員長】 *理事会資料 P38
 - 委員の交代 本間 薫(坂戸 2 団)→木村 照男(熊谷 2 団)
副委員長の交代 島村副委員長が地区代表理事に就任されたことにより、みなみ地区 関本 健人委員と交代
 - 今月のテーマ 学習教材の活用方法について
 - (1)先月のコミッショナーとの合同会議、地区別討議から
 - ・RT で SfH について行っている。
 - ・ミッションは何? からセミナーの修了率だけでなくもっと明確に取り組むべき。
 - ・セミナーの参加率を上げよう。 ・学習、セミナーでの協力 等の意見が出た。
 - (2)学習教材の活用方法について
 - ・BV・CS 向け紙芝居 埼玉県連版 多面体サイコロで遊ぼう CS 向け
 - ・BS・VS 向け「多面体サイコロで遊ぼう」、漫画「セーフ・フロム・ハームってなあに」
どのように学習教材の活用を広めていけるか?
(意見)・RT で指導者に説明、一緒にやってみる ・団コミと一緒に団、隊訪問の時に ・定型外訓練として
・地区内指導者の集まり ・地区委員会で ・サイコロゲームを BV・CS の内容で活用する ・SfH で紹介
 - (3)活用を進めるために地区コミ G との協力を得てどのような方法を考えますか?
・どんな時に どんな方法で 学習教材は何をどのように使うか ・いつ(いつ頃)行うか
地区コミ G と相談し、計画案を策定しましょう。(別紙ワークシート) 7 月 15 日までに作成する。
 - (4)どのように実施したか? 効果は? (中間報告を 9 月特別委員会)
- ボーイスカウト埼玉県育成会【鈴木理事】 *理事会資料 P39
 - 6/24 育成会総会開催 本日育成会総会資料配布
 - 指導者訓練の参加費助成について
ウッドバッジ研修所・実修所 参加費助成金申請書 ※研修所は履修者、実修所は修了者が対象。
- 第 25 回世界スカウトジャンボリー準備委員会【斎藤理事長代行】
 - 第 25 回世界スカウトジャンボリー ※連絡事項 6、埼玉県連盟参加者に県連盟助成金をお渡しした。
- 県連総会準備委員会【宇田川理事】
 - 特にございませぬ。

■日本連盟理事・委員会委員の報告 *理事会資料 P40

- 理事会【山本理事】 広報委員長の交代 正式には次回 10 月の理事会にて報告・追認
- 財務委員会【栗原委員】 次回会議は 9 月 13 日。オンラインで実施。
- 組織拡充委員会【杉尾委員】(欠席、資料のみ)・全国スカウト教育会議の際、ワクワク自然体験あそび HP の説明部分の修正について→エントリーページ(日本連盟サイト)の変更。配布用チラシに関しても変更される予定。スカウティング誌のインフォメーションを参考にワクワク自然体験あそびの実施をお願い致します。
・7/1 全国組織拡充担当委員長会合 ・組織活性化戦略セミナー(ヒアリング予定)
- 資金醸成小委員会【鈴木委員】 ファンドレイジング特別委員会→常設委員会になる。

■県コミッショナーの発言【中牟田県コミッショナー】 *理事会資料 P41-43

○6 月コミッショナー会議実施報告

6 月 17 日(土) 10:00-12:00 市民会館おおみや
県コミ G(3)、みなみ(4)、さいたま南(2)、さいたま北(4)、むさし(3)、北武(4)、東埼玉(5)、ひがし(4)、西部初雁(4)、奥武蔵(3) 兼務は重複カウント計 36 名

1. 連絡事項

- ①2023 年度 6 月理事会報告(コミッショナー)-20230603
- ②2023(令和 5)年度事業計画
- ③各種有功記章の着用に関する教育規程の改正《案》
- ④第 24 回全国スカウトフォーラム アフターフォーラムアフター開催
- ⑤埼玉最狂決定戦開催のお知らせ
- ⑥リーダーアセンブリ RS 支援編

2. 今月のテーマ

「ラウンドテーブルとインサービササポートについて」: 脇田副コミッショナー
各隊リーダーハンドブックに記載されているラウンドテーブルのあり方について確認
地区別に、理想のラウンドテーブルの研究と発表

3. その他

SfH 特別委員会からの協力依頼
「学習教材の活用」について各地区での活用を進めるために地区コミ G と相談し計画案を作成予定
・どんな時に どんな方法で 学習教材は何をどのように使うか ・いつ頃に

◆各隊夏季活動に向けて

- ・ビーバースカウト部門における宿泊を伴う活動について、昨年と同様の考え方を基本とします(P41-42 参照：ビーバースカウト部門における宿泊を伴う活動について《県連文書案》-20230623)。
- ※「ビーバースカウトの宿泊を伴う活動」について、日本連盟総コミッショナーに、考え方の変更、新たに付け加えることはありますかとお尋ねしたところ、現在の『ビーバースカウト隊リーダーハンドブック』や平成12年発出された日本連盟の方針に変更はありませんとの回答をいただいておりますので昨年と同様にいたしました。そもそもきっかけとなったことは平成8年に実際に起きてしまったビーバースカウトの兄弟の水死事故でございます。日本連盟としても本来であれば禁止すべきことではあるが実際に即してみると様々な諸事情があるということで上記のような方針になっております。埼玉県連盟の発出文書にも、1から6まで配慮事項が記載されております。十分、中身については遵守していただいた上で地区コミッショナー、県の場合は担当の副コミッショナーに計画書等をご提出いただきなぜこのような方針になっているかを理解していただいた上での実施、ということをお願いいたします。発出文書につきましては予め地区コミッショナーに配信しております。コミッショナー中心に進めていただくようお願いしてあります。
- ・新型コロナウイルス感染症は、完全に終息していません。宿泊活動実施において保護者へ、家庭内、学校での状況などの情報提供協力を得てください。スカウトの体調が悪い場合は活動に参加をさせることのないよう周知をお願いします。
- ・隊長は必ず活動実施計画書を作成し、安全(衛生)対策も明記するようお願いいたします。

■理事の発言

- 【質問：榊 理事】埼玉県育成会についてお聞きします。助成金に関してですが、いつから申請ができるのでしょうか。履修・修了時点で申請できると思いますが期間については遡って申請できますか。
- 【回答：鈴木理事】2025年3月31日までと思いますが、前回の理事会資料には期日を書いてあります。
- 【発言：細井副理事長】2年前に履修・修了している方は申請できますかというお尋ねだと思います。
- 【回答：角尾事務局長】制度ができたのは2年くらい前(一昨年前)だと思いますが、申請していない方はこちらでわかりますので申請書を提出していただければと思います。
- 【質問：榊 理事】時効というものはないのでしょうか。
- 【回答：鈴木理事】きちんと確認、お調べします。
- 【質問：細井副理事長】実修所は履修ではなく、修了ですね。修了日を記入しなければなりませんね。スカウトコースは「履修」、実修所は「修了」でよろしいでしょうか。
- 【回答：鈴木理事】はい。次回、内容等も含めてご連絡いたします。指導者のための助成金ですので。

〈連絡：角尾事務局長〉連絡事項の9.その他の「総会資料正誤および追加表」と併せまして、県連盟総会で承認されました県連盟規約および感謝表彰規程の改正になったものを全団一斉メールで送ります。総会資料には総会で承認されていないものを載せることができませんでした。総会で承認されましたので、新しい資料をPDFで送ります。

■閉会 細井副理事長

次回 9月2日(土) 合同庁舎別館A会議室 14:00~16:00

議事録署名人 荒木 丹 理事

25WSJ 日本派遣団長所感

2023 年 8 月 15 日

派遣団長 出田行徳

25WSJ は、今までにない環境でのジャンボリーで、派遣団としても、予定していなかったあらゆる対応をしなければならない大会でした。その中、CMT (派遣団本部員)、IST (国際サービスチーム)、参加隊指導者、各国派遣団、地元の協力者各位のご尽力により、参加スカウトを無事日本へ返せたことに感謝いたします。

25WSJ で今までと違った環境、運営は以下のことがあげられます。

まず一つ目は、感染症と熱中症の広がりがあります。日本派遣団員では、大会参加前に COVID-19 の感染により参加できなくなった参加者、ソウルについてから発熱し、隊指導者が付き添いソウルで休養した参加者があり、その後陰性が確認され、途中から参加しました。大会中も、日本派遣団だけでなく、参加者全体で、COVID-19、インフルエンザが発生し、場内の病棟だけでなく近辺の医療機関にも治療、入院の協力を得て対応し、日本派遣団もそれに従いました。また、高温多湿な気候で、日陰もない状況下、約束されていたエアコン付きの避難所が準備されていなかったことも影響し、熱中症が多発し、大会ホスピタル、クリニックは点滴患者であふれていました。これに対応していただいた CMT の 2 名のドクター、並びに患者スカウトに付き添いをされた隊指導者の皆様に感謝いたします。日本派遣隊でも、飲料水を確保したうえで、かつ塩、ミネラルタブレット、ポカリスエット等で対応しました。

しかし、劣悪な施設環境下、熱中症の多発などに加え、会場が埋め立て地で、雨になると泥田状況になり、台風になれば、身動きが取れなくなる恐れもある中、派遣隊では、発熱、熱中症に対する個別対応で隊指導者の負担が大きくなり、指導者が倒れることが危惧されました。さらには UK、USA などの IST の主要メンバーの退場に伴い、IST 自体の負担が増加し、IST も疲労で倒れることを危惧しました。

そこで日本派遣団では、先に避難した UK、USA、シンガポールのように、退場を検討しました。ホテル、日本人学校、軍基地などの、伝手を頼って、受け入れ先を探りましたが、なかなか、受け入れ先が見つからず、水野理事長からのご指示もあり、ホテル等もさらに手配を続けていました。

そのタイミングで、二つ目の違いである、台風の影響による、大会参加者全員の緊急避難が大会本部より発表されました。これは、会場からの移動 (緊急避難という言葉は使われていない) の指示であり、日本派遣団は、それに従いました。なお、避難先は、大会から指定

された、忠清北道丹陽郡、救仁寺（クインサ）という大韓仏教天台宗の総本山でした。そこに日本派遣団、全員を収容いただきました。男女に分け、本堂や大広間での生活になりましたが、当初、COVID-19、インフルエンザ罹患者を分けることができるだけの部屋がなく、お願いして確保していただきました。

また、SfH 基準からは、大人と子どもの分離をしなければいけません、緊急避難状況から、やむを得ず同室としました。

この中、近辺の村から、桃、ゆでとうもろこしなどを大量に頂き、地方政府からも、お菓子や、水、ポカリスウェットなどをいただきました。お寺ということで、精進料理でお腹が減ることにお心遣いをいただいたのだと思います。また、入場した日は、電話も、WIFI もつながらず、トイレ、シャワーも足りない状況で、1600 名弱が生活できるか不安でしたが、それを打ち明けると、お寺のトップと、地方政府の方が対応すると言われ、その晩には、電話塔を 2 本増設、フリーWIFI 設置、仮設シャワー、トイレの増設をしてくれて、翌日には満足ではありませんでしたが対応できるようになっていました。また、雨が降る前の近辺の観光、台風が来た時もユネスコ登録の舞踊、ミュージカル、パントマイムの講演なども提供いただきました。

政府関係者から、もしここがだめなら、大学の学生寮を提供するオプションも出されてきましたが、台風を前にした移動のリスクから、このままここで生活することを選択しました。

大会本部より、大会前から緊急避難のプロセスが発表されていたので、日本派遣団はそれに従って避難するつもりでしたが、劣悪な環境に対し、避難発表前に避難した UK、USA のように、今後の派遣では、環境が予測外の場合に対し事前に対応計画と準備をしておかなければいけないと考えます。

この度は、大統領命令ということで、特別対応だったと思いますが、お寺と、地方政府、地元の皆様に大変感謝します。

三つ目として、事前の派遣団長会議で指摘してきたことが、政府のコントロールからか、韓国の常識、習慣を基本としていて、男女別（それ以外も）に加えて、成人とスカウトを分離したトイレ、シャワー設置などの WOSM の要件を満たしていなかったことがあげられます。

熱中症続出など問題が発生してから、休憩場所としてエアコンバスの配置、トイレ、シャワーの清掃要員の大量配置など、大統領命令で対処してくれ、まるで違った姿となりましたが、最初からその対応をしていただけなかったことは遺憾です。

四つ目は、テントを張る場所に雨が降ると、水没することがわかり、工業用パレットを敷いた上にテントを張るという形となったこと。そして、虫が多く、大会中も、殺虫剤燻蒸車が走り回っているような状況。本来、プレ大会で、その問題点を把握し、対応するはずで

が、プレ大会が開催していない状況では、そもそも大会開催には適さなく、この準備状況での大会開催には、無理があったのではないかと思います。

これらのことから、台風の影響もありましたが、数々の制限と、急な予定の変更など負担の大きい移動の多い大会となってしまいましたが、スカウトたち、IST、CMT の皆様は本当に頑張ってください、スカウトらしい行動をとってくれたことに感謝いたします。救仁寺を発つとき、お寺のトップから、スカウトたちの生活についてお褒めの言葉をいただきました。

最後に IST の皆様は、緊急避難後、本来の大会運営業務がなくなりましたが、自主的に派遣団の運営にご協力いただいたことに重ねて感謝いたします。

今回の情報伝達は、LINE グループを利用して、参加隊は、派遣団→分団→参加隊。IST は、ISTA 担当→IST 各自。と連絡を機能させるつもりでしたが、WIFI 環境が不安定で、情報伝達が遅れたことも反省されます。今後、大会のインフラが整っていても情報伝達できるよう、数が十分に用意できませんでしたが今回提供した、現地 SIM 準備なども必要と思います。

これらの対応について、大会実行委員会、地元行政機関の担当の皆様と 24 時間体制で調整しましたが、決定事項が大きく変わることが多く、参加した日本派遣団の皆様を振り回してしまったこととお詫び申し上げます。それに対し、対応していただいた隊指導者、IST の皆様、ありがとうございました。

たくさんのメンバーで構成される派遣団での対応は、BEST を目指すべきですが、時間、環境、相手などの変化により、BEST が選択できるとは限りません。ある程度の皆様には不満もあるでしょうが、派遣団全体での BETTER な選択をすることしかできなかったにもかかわらず、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

2023 年 8 月 10 日

ボーイスカウト日本連盟加盟団
団 委 員 長 各 位

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 大 久 保 秀 人

「難民支援衣料回収プロジェクト」へのご協力のお願い

2016 年から実施している標記プロジェクトに関しまして、いつもご協力いただきありがとうございます。今年の春期間では、全国で 5,000 着以上を集めていただき、プロジェクト開始後の累計で 10 万着以上を回収することができています。回収した衣料は株式会社ファーストリテイリングと国連難民高等弁務官事務所の連携により各地の難民キャンプに届けられています。

まだ多くの難民が衣料を必要としている現状は変わらず、特に子どもサイズが必要とされていることから、本年も年に 2 回（春・秋）のキャンペーン期間を設定し、継続して本プロジェクトを実施することといたします。

つきましては、秋期間を下記のとおり実施いたしますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また、当プロジェクトにおいては、スカウト関係者のみならず、地域の方々のご協力を得て実施していただくことで、スカウト活動をより多くの方々に知っていただく機会としてもご活用くださいますよう重ねてお願い申し上げます。

記

【期 間】 8 月 1 日～10 月 31 日 ※店舗へのお持ち込みは 9 月 4 日以降

※店舗への持ち込みは申込日から 2 週間程度の余裕をもっていただきますようお願いいたします。

【回収対象の衣料】

①ユニクロ・ジーユーの着なくなった服

②子ども服（60～150cm）に限り、ユニクロ・ジーユー以外のブランドも可

※難民の半数以上が 18 歳以下である現状から、本プロジェクトとしての回収に限り、子ども服はブランドを問わないこととしております。

※衣料の仕分けやクリーニングは不要です。ポケット等に物が入っていないか必ずご確認ください。また、報告の際に回収した衣料も枚数をお伺いしておりますが、概数で結構でございます。

【回収対象外】

下着、靴下、帽子やベルト等の小物、体操着、ボーイスカウトの制服

【お申し込みから報告までの流れ】

Step1. 日本連盟 WEB サイトの「専用フォーム」から「持ち込み店舗、持ち込み予定日」等の申し込みをお願いいたします。

※本プロジェクトに参加予定の場合は、まずは申し込みをお願いいたします。ユニクロ本社と各店舗の情報連携により、スムーズな衣料の持ち込みが行えるようにしますので、持ち込み予定店舗は必ずご入力ください。

Step2. 各団において、[回収対象]の衣料を回収していただく。

Step3. 9月4日～10月31日の期間に店舗に持ち込んでいただく。日本連盟 WEB サイトにある「店舗お届け書」や「趣意書」をもとに、持ち込み予定のユニクロ店舗にボーイスカウト側から連絡を取り、持ち込み日時のご調整をお願いします。

※お申し込みから 10 日以内を目安にユニクロ本社から各店舗に一報は入れていただきますが、具体的な持ち込み人数や衣料の量、持ち込む日にちなどは各団から店舗への連絡をお願いいたします。

また、店舗の方では受け入れの対応を取ってくださいますので、申し込みした場合は必ず店舗にご連絡ください。申し込みをしたのにも関わらず店舗への連絡がない状態ですと、店舗側に迷惑と混乱をおかけしますので、ご協力をお願いします。

Step4. 専用フォームから実施報告をお願いいたします。また、可能であれば、持ち込んだ際の様子を写真に撮っていただき、日本連盟事務局に写真をお送りください。(お送りいただいた写真は、日本連盟の各種 SNS その他媒体への掲載およびユニクロ側の社内報や店舗 WEB サイト等に掲載する場合があります)

実施報告の人数をもとにユニクロ本社からの感謝カードをお届けいたしますので、必ずご報告をお願いいたします。

【外部への呼びかけ】

本プロジェクトについて、地域の小学校・中学校、自治体や企業に協力を呼びかけるためのチラシを作成いたしました。チラシが必要な場合はフォームより必要部数をご入力ください。

なお、同チラシは日本連盟 WEB サイトにおいてダウンロードすることが可能ですので、ぜひご活用ください。

【本プロジェクトの理解促進】

日本連盟 WEB サイトにおいて、難民キャンプへ実際に衣料が届く様子の「寄贈フォトレポート」やユニクロ社が作成したショートムービーなどを掲載しております。本プロジェクトの理解を促進するためにぜひご活用ください。

※その他の詳細に関しましては、日本連盟 WEB サイトをご確認ください。

https://www.scout.or.jp/member/support_for_refugees/

以上

この件に関するお問い合わせ先
ボーイスカウト日本連盟事務局 社会連携・広報担当
E-mail:hello@scout.or.jp Tel: 03-6913-6262 Fax: 03-6913-6263

成人に関する方針に則った団委員会の任務の整理 (「団の運営と団委員会」追補資料)

「スカウト運動における成人に関する世界方針」では、スカウトを直接指導する隊指導者だけでなく、スカウト運動に関わるすべての成人（非加盟員を含む）を支援するための体系的な取り組みが重要であるとしています。

本資料は、この方針を踏まえ既刊の「団の運営と団委員会」を追補する参考資料として、団委員会の任務について整理しました。

1. 団の運営における成人に関する基本的な枠組み
2. 団内指導者に対する団委員会の役割
3. 団内指導者へのサポート
4. 協力団体・協力者に対する団委員会の役割

1. 団の運営における成人に関する基本的な枠組み

スカウトの教育を直接実施するのは隊であり、この隊の活動を促進するための組織として団を設置しています。これらはボランティアの団内指導者（団委員、隊指導者）により運営が行われています。また、団の運営を支援する育成団体だけでなく、地域団体、地域の方々や専門的な知識・技能を備えた協力者など多くの成人が関与しています。スカウト教育を適正かつ円滑に行うためには、このような多様な成人の協力が必要です。スカウト教育に関与する成人は、それぞれの任務及び業務遂行の方法等を十分に理解し、指導力や運営の能力の向上に努めることが求められます。

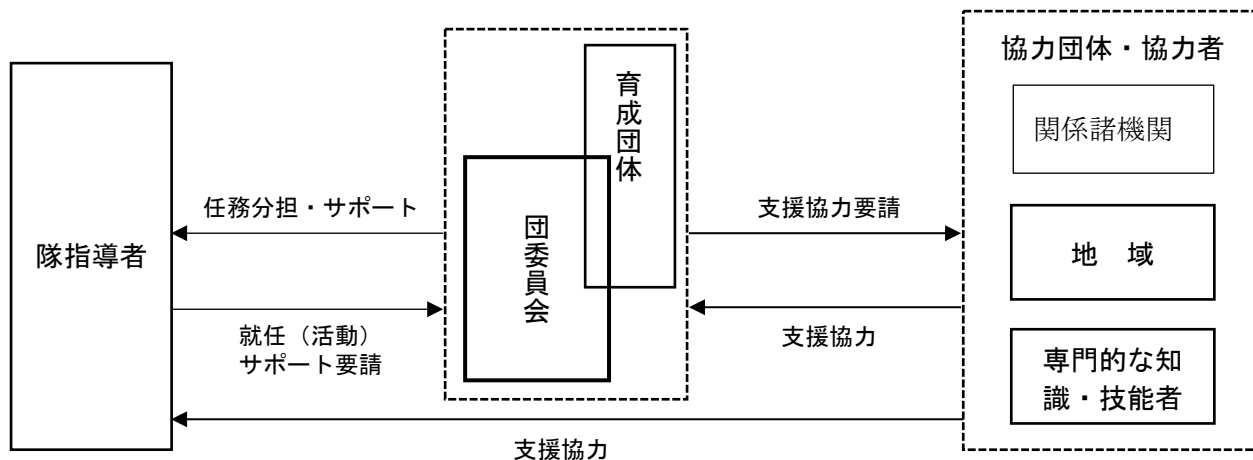
育成団体は団委員の選任と団委員会業務の管理、団委員会はスカウト教育を実施するための隊指導者等の選任と管理に責任を負い、必要に応じて適切な支援や助言を行うことが主たる任務となり、同時にスカウト運動の展開にあたって、協力団体・協力者の理解を得た上で連携を図る必要があります。

団の運営に関わる成人は、スカウト運動への理解やボランティアとしての活動意欲が備わっていること、任務に応じた資質や知識・技能等を高めていくことが期待されます。本資料は、団委員会を中心とした成人に関する基本的な枠組み及び任務分野別（隊指導者、団指導者、協力団体・協力者）に任務等を整理しましたので、団に関わるすべての成人のご理解をお願いします。

スカウト教育に関与する成人については任務達成を求めるだけでなく成人個人の発達をサポートし、任務を通じてやり甲斐と喜びを得られるよう支援することが重要です。団委員会は県連盟（地区）、日本連盟との様々な連携を図り、これらを実現するサポート体制を整える必要があります。

団委員会を中心とした本運動に関わる成人の基本的な枠組みは、下図のとおりです。

図 団委員会を中心とした成人に関する基本的な枠組み



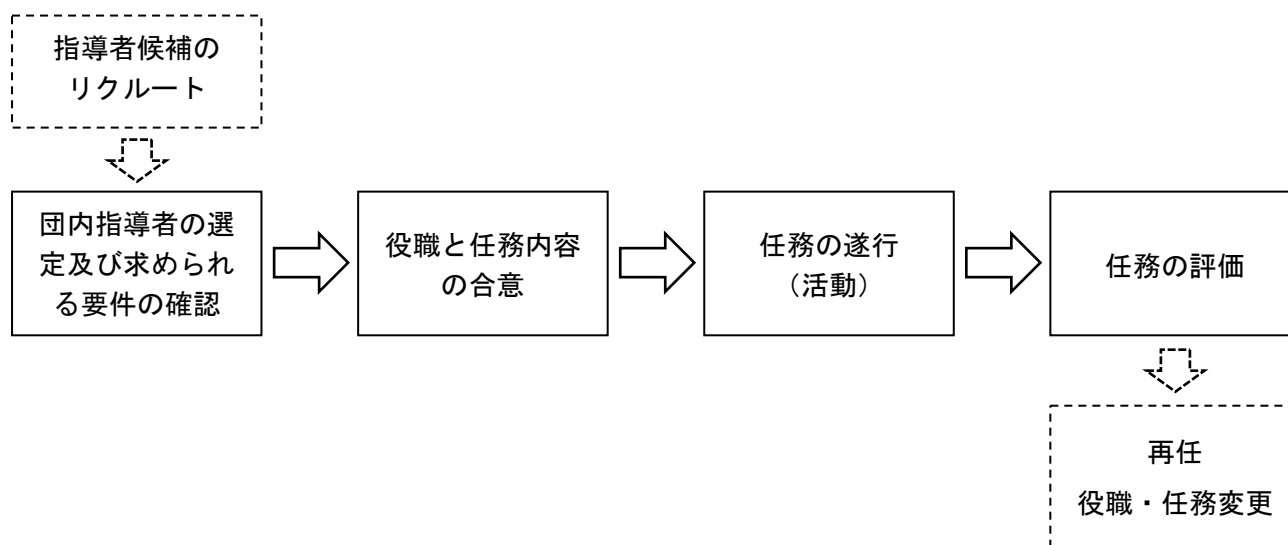
2. 団内指導者に対する団委員会の役割

育成団体は団委員を選任し団委員会を組織します。選任された団委員は、それぞれに任務を分担することになります。隊の運営を行う隊指導者は、団委員会が任命します。また、隊の補助者、デンリーダー、インストラクターは団委員会が委嘱します。

育成団体及び団委員会は団内指導者の役職の分担及び遂行に関して責任を負っていますので、選任については慎重かつ適正な検討が必要になります。

そこで、団内指導者の選任及び任命にあたっては、指導者の獲得から育成、任務終了後の評価までの基本的な考え方を示している「指導者養成に関する指針」（日本連盟 2016年4月1日改訂、以下「指導者養成指針」という。）に則り、団委員会は以下の流れにそった各ステップの内容を実施します。

図 団内指導者の選任から評価の流れ



(1) 団内指導者の選任及び求められる要件チェック

① 団内指導者の選任

育成団体が団委員を選任し、団委員会が隊指導者を選任・任命しますが、選任にあたっての協議では、以下の点について留意してください。

- 選考者（育成団体、団委員会）は、選任・任命の流れ及び成人指導者に求められる要件について理解していること
- 選任のプロセスは公正であり、透明性があること
- 候補者の選考協議においては、個人的な偏見を排し公平な協議・決定が行われるようにすること
- 性別・年齢・職業経験等のバランス、家庭環境等に配慮して候補者選びをすること

② 団内指導者に求められる要件の確認

すべてのスカウト運動に関与する成人指導者に求められる要件は、「指導者養成指針」に明記されています。その中で、団内指導者の選任、任命にあたっては以下の要件が示されており、これらを確認しましょう。

- 地域社会において良識ある市民であること
- 本運動の目的・原理・方法に理解を示していること
- 本運動の主旨に賛同し、熱意を持ってその任にあたる心構えを有すること
- 心身ともにスカウト活動に支障のない健康状態である
- セーフ・フロム・ハームに関する理解と受容

団内指導者に求められる要件について確認する主な内容は、下表のとおりです。

表 団内指導者に求められる要件の主な確認内容

成人指導者に求められる要件 「指導者養成に関する指針」	主な確認内容
地域社会において良識ある市民であること	<ul style="list-style-type: none">・ 候補者との面談によりスカウト運動、地域や青少年育成に関する活動（PTA、自治会、ボランティア等）の経験、技能等を聞き取る・ 他人の権利やプライバシーを侵害せず、社会的なルールや遵法精神に心掛けていること・ 反社会的勢力の構成員・関係者でないこと、青少年に悪影響を及ぼす犯罪歴がないことの確認（経歴書等の提出を求めてもよい）
本運動の目的・原理・方法に理解を示していること	<ul style="list-style-type: none">・ ボーイスカウト講習会を修了しているか、もしくはこれと同等の本運動の基本的知識を持っている、または持とうとしていること。・ 団委員長及び隊指導者の任命にあたっては、教育規程に定められている役職別の資格（年齢、経験、訓練修了等）に適合していること
本運動の主旨に賛同し、熱意を持ってその任にあたる心構えを有すること	<ul style="list-style-type: none">・ 本運動の目的・原理・方法の概略及び成人の関わりについて説明し、これを理解していること

	・候補者との面談によりスカウト運動への熱意や活動提言、希望する役職、活動可能な時間等を聞き取ること
心身ともにスカウト活動に支障のない健康状態である	・候補者との面談により健康状態を聞き取ること
セーフ・フロム・ハームに関する理解と受容	・「セーフ・フロム・ハームガイドブック」を熟読すること ・セーフ・フロム・ハーム登録前研修を受講すること

※個人情報の取り扱いについては十分に注意する。

(2) 役職と任務内容の合意

① 役職と任務内容の合意形成

団委員長一人では団の運営を行っていくことはできません。数名の団委員が役割を分担し、それぞれが任務を果たしていくこととなります。団委員長と団委員が効率的に活動するためには、それぞれの役割を果たし、相互に連携ができる状態をつくりましょう。これは、隊指導者も同じことで隊長とその他の副長、副長補等がひとつのチームとして活動することが重要です。

そのためには、団内指導者の就任前に、役職ごとの任務、業務や予想される負担（時間や経費等）を具体的に説明し、十分な理解を得て相互に合意しておくようにします。このとき、合意形成に関する協議の実施については、以下の点について留意してください。

- 役職と任務・業務の説明、受諾の協議は、電話や口頭でなく実際に面談を行うこと
- 面談のスケジュールはできる限り相手に合わせ、プライバシーが保たれる静かな場所で行うこと
- 面談の内容について、あらかじめ伝えておくこと
- 選考者からの一方的な話とならないように心掛けて、相手の意見等を受け止め理解すること
- 任務・業務、その他についての疑問点や対応できない状況がある場合には、協議し役職・任務の変更や修正を行うこともあり得ること
- 任務中に様々なサポートを受けることができることを知らせ、具体的な内容を提示し任務遂行の不安を解消すること

※特に、初めて団内指導者になる方には、スカウト活動のプログラム内容やスカウト技能等について知識不足、能力不足を懸念されることが多いと思いますが、必要と思われる知識、技能については団委員会や県連盟（地区）、日本連盟からのサポートを受けることができることを伝えるとともに、具体的なサポートプログラムを団委員会から提案し、安心して就任できる環境をつくります。

既に団内指導者として奉仕しており再任、任務変更の指導者についても、就任にあたっての役職・任務内容の明確化とともに各自のサポートプログラムを作成します。

なお、サポートプログラムの策定はコミッショナーの支援を受けることができます。

- 面談に臨んでは、スカウト運動への奉仕者として敬意をもった態度や言葉遣いで接すること

② 指導者就任合意書の作成

役職、任務・業務の内容の協議により明確となった任務・業務内容及びサポートプログラムについて同意を得た上で、役職への就任、業務の開始となります。このとき、団委員会と団内指導候補者が

役職及び任務・業務内容、サポートプログラム等について合意し、当該役職に就任することに同意したことを明確にするため、合意書を作成することを推奨します。

その合意の主な項目は次のとおりですが、団独自で必要に応じた内容、様式等を検討してください。

- 役職（団委員会での担当、隊指導者の担当）
- 任務・業務内容
- 達成目標
- 就任期間、活動日数（集会、会議の回数、時間等）
- 経費の負担（登録費、旅費交通費、研修費用等）
- サポートプログラム、自己研鑽計画等
- その他必要な事項

（3）任務の評価

団内指導者の任務期間中の活動について評価を行うことは重要です。任務の評価は、就任時に作成した「指導者就任合意書」の各項目について行います。

この時、任務期間における団の運営、隊の活動が適正かつ円滑にすすめられたかについて評価します。この評価を受けて任務終了後の活動及び団内指導者個人の課題を明確にし、改善に向けて努力するものとします。合意時に約したサポート等が適切であったかどうかにも同様に評価します。

また、就任後求められる努力目標（「指導者養成指針」参照）の達成状況や指導者個人としての成長についても評価を行い、今後さらに任務遂行のために必要と考えられる自己研鑽やサポート内容の検討、あるいは役職の変更等に関して任命者と協議するとよいでしょう。

任務終了時点での評価の実施については、以下の点について留意してください。

- 評価の面談においてはその目的を明確にすることとともに、具体的な問題点、課題をもとに改善すべき事項（物的、人的、金銭的なことを含む）を共に検討し、共有すること
- 実施した団運営・隊活動の内容や団内指導者の任務の遂行状況について改善すべきマイナスの箇所を指摘するだけでなく、優れている点や伸ばしたプラスの箇所を褒めることや励ましを行い、団内指導者個人の今後の活動のモチベーションを高めるよう努めること
- 団委員会は当初の任務内容やサポートプログラムの設定が適切であったか、活動量が過多でなかったかなどを見直すこと

3. 団内指導者へのサポート

（1）団委員会のサポートの内容

団委員会は、団内指導者（団委員・隊指導者）に対して、次のようなサポートを準備、提供します。

- 団が所有する施設、備品を団や隊の会議・活動に活用できるよう整備し、必要に応じて新たな施設や備品を調達すること
- 隊の活動に必要な資金を調達すること
- 隊の活動に必要な支援者や専門的な知識、技能を持つ人材を獲得し活用すること
- 隊活動の準備段階での計画作成、渉外活動、備品・資材の調達及びプログラムの実施に協力すること

- スカウトの増員のための活動を行い隊活動の活性化に繋げること
- 隊指導者に過度な負担がかからないよう新たな隊指導者のリクルートをはじめ事務負担、活動場所の確保等の軽減を図ること
- 本運動の目的や方法などについて地域の団体や地域の人々の理解を得るよう努め、団運営・隊活動に対し支援・協力の機運を醸成すること
- 団委員・隊指導者に必要な訓練等の自己研鑽に関する情報提供や訓練機関等への参加を誘うこと
- 団委員・隊指導者の抱える問題を解決するための相談や話し合いの機会を設けるとともに、コミッショナー、トレーナー、先輩指導者等の適切な支援を得られる環境をつくること

(2) 団委員会（団委員長）のサポートにおける留意点

団委員会（団委員長）が団内指導者に対するサポートを行う際の留意点は、次のとおりです。

- 奉仕活動に対する感謝の気持ちを言動に表し、励ますこと
- 良好なコミュニケーションを常に保っていること
- サポートの依頼は団会議などで定例的に受けて即応すること
- 困っていること、悩んでいることをいち早く察知すること
- 対応が困難な要望を押し付けることや研修の受講等、一方的に無理強いしないこと
- 奉仕活動を通じて成人の成長が期待できることを理解してもらうこと
- 団運営や隊活動の現状及び問題点を団担当コミッショナーと共有し、その解決策を共に検討して改善を図ること

4. 協力団体・協力者に対する団委員会の役割

(1) 育成団体との連携

① 育成団体への協力要請態勢

団の運営、隊活動を行うにあたって、団設立の母体である育成団体の役割は重要です。団の適正・健全な運営及び隊の活発活動を推進するため、団委員会は育成団体の総会、役員会等との意思疎通を常に心がけ、密接な連携を図ります。

団委員会に育成団体の代表者が団委員として出席することで、団・隊の状況を把握し、団委員会、隊から育成団体へ定期的に依頼する機会をつくり、協力要請についての態勢を整えます。

② 育成団体の構成

育成団体の会員は、スカウトの保護者が主であることが多いですが、その他、育成団体の結成にあたって直接的あるいは間接的に関わった地域団体、宗教団体、社会奉仕団体等のメンバーが育成団体の会員になることもあります。

当然、育成団体結成後においてもスカウト運動に賛同をいただける方々を構成員として受け入れ、協力を得ることで、育成団体の運営、団・隊の活性化につなげることができます。

(2) 地域及び専門的な知識・技能者との連携

① 本運動の理解促進

本運動の目的や活動内容が育成団体、団のメンバーだけでなく、広く地域社会に認知されることが必要です。また、団の立地している地域の協力団体・協力者、地域の人々が、「ボーイスカウト」の名称を知っている程度のレベルではなく、本運動の価値や重要性を理解していることも必要です。そのためには、実際の活動現場に参加していただき、本運動の中で成長したスカウトの姿を見ることは大きな効果が期待できます。この積み重ねが、さらなる支援者の獲得、新たなスカウトの増員につながるのではないのでしょうか。

同時に、スカウト経験者やスカウトクラブ員ならびにスカウト技能やスカウト活動に関連する専門的な知識や技能を有する人材を団・隊の運営・活動の協力者として掘り起こすことが重要です。

このため、本運動の目的や方法などの基本的な特徴を簡潔に説明する機会を設ける、団の運営、隊の活動を実際に見てもらおう活動プログラム、例えば地域の子どもたちとの共同活動、スカウト技能やプロジェクトの発表、派遣事業等への参加報告、奉仕活動などに招待し、見学や参加することで体験的に本運動の理解を一層深めることができます。

こうした理解があってはじめて協力団体・協力者を得ることができ、育成団体、団への物的支援及び人的支援の要請に応じていただくことができます。

②物的支援の要請

協力団体・協力者から得られることが期待される物的資源は、次のようなものが考えられます。

- 運営・活動の資金協力
- 野外広場、キャンプ場、集会所、会議施設、倉庫等の提供・借用
- 設備、備品等の貸与・供与
- 広報、情報発信の協力
- 後援名義使用の許可

③人的支援の要請

協力団体・協力者から得られることが期待される人的資源は、次のとおりです。

- 団委員
- 技能章考査員、指導員
- スカウト技能のインストラクター
- スカウト活動、社会活動に関する専門家
- 人材ネットワーク

埼玉県連盟関連事業カレンダー

2023年9月1日

		2023年9月		2023年10月		2023年11月			
1	金		販売	日		販売	水		休局
2	土	理事会	販売	月		販売	木		休局
3	日	第5回BS講習会 (さいたま南地区)	販売	火		休局	金	コミッショナーベーシック トレーニング(11/3~5)	休局
4	月		販売	水		休局	土	理事会	販売
5	火		休局	木		休局	日	第8回BS講習会 (さいたま北地区)	販売
6	水		休局	金		販売	月		販売
7	木		休局	土	理事会	販売	火		休局
8	金		販売	日		休局	水		休局
9	土		販売	月		休局	木		休局
10	日	第6回BS講習会 (奥武蔵地区)	休局	火		休局	金		販売
11	月		販売	水		休局	土		販売
12	火		休局	木		休局	日		休局
13	水		休局	金	県コミッショナー会議 (10/13~15)	販売	月		販売
14	木		休局	土		販売	火		休局
15	金	WB研修所スカウトコース 埼玉第12期 (~18)	販売	日	第7回BS講習会 (北武蔵地区)	販売	水		休局
16	土		販売	月		販売	木		休局
17	日		販売	火		休局	金		販売
18	月	スカウトの日	休局	水		休局	土	全国事務局長会議 (11/18~19)	販売
19	火		休局	木		休局	日		販売
20	水		休局	金	JOTA/JOTI (10/20~22)	販売	月		販売
21	木		休局	土		販売	火		休局
22	金		販売	日	WB研修所課程別研修 埼玉第7回	休局	水		休局
23	土		休局	月		販売	木		休局
24	日		休局	火		休局	金		販売
25	月		販売	水		休局	土	委員長会同 コミッショナー任務別研修 (11/25~26)	販売
26	火		休局	木		休局	日		休局
27	水		休局	金		販売	月		販売
28	木		休局	土	委員長会同 全国組織拡充担当委員長会合	販売	火		休局
29	金		販売	日		販売	水		休局
30	土	委員長会同	販売	月		販売	木		休局
31				火		休局			

2023年 7月

総務企画委員会報告

開催日時 2023年 7月 21日 (金) 19時 "00分 ~ 21時 "00分

開催場所 レイボックスホール大宮 集会室2

役務	地区	氏名	所属	出欠
★	西部初雁	吉岡 克己	川越第2団	○
☆	ひがし	水田 一佳	草加第7団	○
☆	東埼玉	中村 晃	久喜第1団	○
委	さいたま南	青木 洋一	さいたま第209団	○
委	さいたま北	金子 修	さいたま第21団	○
委	むさし	木村 雅治	上尾第13団	×

役務	地区	氏名	所属	出欠
委	北武	木村 宏	熊谷第2団	×
委	西部初雁	安藤 和宏	川越第3団	×
委	奥武蔵	神谷 由香	飯能第3団	○
委	みなみ	高橋 誠	川口第21団	○
△				

★委員長、☆副委員長／○出席、△代理、×欠席

1、承認・依頼事項 なし

2、報告事項

- (1) 資料1 2023 (R5) 年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)
- (2) 資料2 2023 (R5) 年度 地区別加盟員登録増減表(日本連盟登録承認)

* 2023年度 7月分 別紙参照 / 8月分 別紙作成予定

2023(R5)年度 5月(単月)追加登録状況 (県連盟登録承認) は地区総務企画委員への回覧とする

- (4) 広報「県連だより」(2023年9月発行予定)
原稿編集締切 8月下旬 原稿チェック → 9月上旬 修正等戻し → 9月中旬 印刷、下旬納品(予定)

- (5) いきいきフォトコンテスト2023 県連HPにて応募開始中

- (6) 組織拡大特別顕彰(友情バッジ)について

- 2022年度集計 : 2022 / 4 / 1 ~ 2023 / 3 / 21
- 2023年度集計 : 2023 / 4 / 1 ~ 2023 / 8 / 31

申請 : ダウンロード>スカウト用品>友情バッジ申請フォーム

<https://scout-saitama.jp/download/friendbadge>



金色	5名	銀色	5名	銅色	55名
金色	0名	銀色	2名	銅色	17名

(前月比 ± 0)

- (7) 新登録システムについて

- 日本連盟登録分担金振込口座変更のお知らせ

新口座 ポーイスカウト日本連盟 みずほ銀行 二十三号支店 普通口座 ○○○○○○

* 各団体ごとに口座番号が配賦されてますので新登録システム「台帳登録」でご確認ください

* これまで分担金計算書等に記載された旧口座は今後廃止となるため利用しないでください

旧口座 公益法人ポーイスカウト日本連盟 ザイ) ポーイスカウトニッポンレンメイ

三菱東京UFJ銀行 春日町支店 普通口座 0446619

* 既に新登録システムで4月追加登録を行い分担金を三菱東京UFJ銀行に振り込んでいる場合、

日本連盟が着金確認しているかを確認するには、新登録システムで「台帳登録」をご確認ください

- 「登録証」は各団にてシステムよりデータ出力のうえ印刷発行する運用に変更

* 毎年届いていた「登録証」は今年度より届きませんので新登録システムより各団で出力し配布ください

* システムから出力したデータに記載された二次元バーコードを読み取ると110番、119番につながる

事故報告が上がっているため、二次元バーコードは黒塗りまたは読み取らぬようご注意ください

→ 二次元バーコードの読取データが修正されエラーが解消されました(頭にSAJ+登録番号)

(8) ICT依頼事項

- 理事会提出用月次登録データシートの簡易作成（日連データの簡易取込が可能なシートフォーマットの作成）
- 上進率（各隊からの上進数、RSから指導者となった人数の把握）＜中途退団状況の把握＞
- 組織拡大表彰対象団リスト（ランク、カテゴリー対象）の自動抽出（省力化）
- 県外旅行申請の電子化（紙での申請廃止）
ICT担当者からの一時回答あり（回答内容は関係者へ共有する予定）
 - ・登録データやランク、カテゴリーのデータ加工については、ICTでプログラム対応不可、外注の必要あり
 - ・上進率算出については、データの必要性を再検討して欲しい（各団で算出し提出頂く方が合理的では）
 - ・県外旅行申請の電子化は、根本的に申請の必要性があるのか検討すべき（申請の目的が明確でないと考える）

(9) 広報活動

- HP見直し検討（見やすさ、使いやすさ、写真入替等）
- Facebook管理確認、更新検討
事務局とのHP見直し打ち合わせを予定

(10) その他

次回委員会：9月15日（金）レイボックホール6F 集会室2 予定

資料1 2023 (R5) 年度 地区別加盟員数実績(日本連盟登録承認)

2023年7月31日 現在

地区名	2023.3.31 実績	2023.4.1 継続(初期) 登録実績	増減	2023.7.31 実績	増減	前年 実績迄	達成率
みなみ	591	522	▲ 69	556	34	▲ 35	94%
さいたま南	633	586	▲ 47	617	31	▲ 16	97%
さいたま北	711	636	▲ 75	671	35	▲ 40	94%
むさし	463	410	▲ 53	434	24	▲ 29	94%
北武	422	377	▲ 45	407	30	▲ 15	96%
東埼玉	627	573	▲ 54	608	35	▲ 19	97%
ひがし	511	444	▲ 67	462	18	▲ 49	90%
西部初雁	743	668	▲ 75	731	63	▲ 12	98%
奥武蔵	376	341	▲ 35	376	35	0	100%
県 連	6	6	0	6	0	0	100%
合 計	5,083	4,563	▲ 520	4,868	305	▲ 215	96%

資料2 2023（R5）年度 地区別加盟員登録増減表(日本連盟登録承認)

2023年7月31日 現在

地区	基準日	団	隊	団委員	指導者	隊員	ｽｸｯﾌﾟ	合計	BVS	CS	BS	VS	RS
みなみ	2023/03/31	7	30	55	109	427		591	136	128	83	42	38
	2023/06/30	7	32	58	109	389		556	89	129	95	38	38
	増減		2	3		▲ 38		▲ 35	▲ 47	1	12	▲ 4	
さいたま南	2023/03/31	12	51	91	140	402		633	79	125	114	37	47
	2023/06/30	12	50	93	142	382		617	60	128	100	53	41
	増減		▲ 1	2	2	▲ 20		▲ 16	▲ 19	3	▲ 14	16	▲ 6
さいたま北	2023/03/31	12	49	116	177	418		711	65	123	118	40	72
	2023/06/30	12	50	113	170	388		671	61	128	105	28	66
	増減		1	▲ 3	▲ 7	▲ 30		▲ 40	▲ 4	5	▲ 13	▲ 12	▲ 6
むさし	2023/03/31	10	41	60	116	287		463	59	91	78	42	17
	2023/06/30	10	41	55	110	269		434	50	95	75	38	11
	増減			▲ 5	▲ 6	▲ 18		▲ 29	▲ 9	4	▲ 3	▲ 4	▲ 6
北武	2023/03/31	11	41	69	108	245		422	33	76	69	37	30
	2023/06/30	11	41	62	109	236		407	30	76	65	32	33
	増減			▲ 7	1	▲ 9		▲ 15	▲ 3		▲ 4	▲ 5	3
東埼玉	2023/03/31	15	52	94	158	375		627	63	124	110	48	30
	2023/06/30	15	50	100	153	355		608	57	129	93	45	31
	増減		▲ 2	6	▲ 5	▲ 20		▲ 19	▲ 6	5	▲ 17	▲ 3	1
ひがし	2023/03/31	14	61	77	115	319		511	73	107	81	27	31
	2023/06/30	14	57	73	114	275		462	39	115	68	29	24
	増減		▲ 4	▲ 4	▲ 1	▲ 44		▲ 49	▲ 34	8	▲ 13	2	▲ 7
西部初雁	2023/03/31	12	58	80	178	485		743	76	145	125	65	74
	2023/06/30	12	58	78	170	483		731	92	135	128	57	71
	増減			▲ 2	▲ 8	▲ 2		▲ 12	16	▲ 10	3	▲ 8	▲ 3
奥武蔵	2023/03/31	9	34	61	93	222		376	32	88	79	13	10
	2023/06/30	9	35	65	89	222		376	42	74	75	23	8
	増減		1	4	▲ 4				10	▲ 14	▲ 4	10	▲ 2
県 連	2023/03/31	1		6				6					
	2023/06/30	1		6				6					
	増減												
合 計	2023/03/31	102	417	709	1,194	3,180		5,083	616	1,007	857	364	349
	2023/06/30	102	414	703	1,166	2,999		4,868	520	1,009	804	343	323
	増減		▲ 3	▲ 6	▲ 28	▲ 181		▲ 215	▲ 96	2	▲ 53	▲ 21	▲ 26

さいたまけんれんめい
埼玉県連盟 2023

カブスカウト
ビーバースカウト

いきいきフォトコンテスト

テーマ
「**キミこそスターだ!**」

かっこいい
😊

ふしぎだな
😬

これは! ^{おも}と思ったら撮^とってみよう📷

ビーバースカウトは
とってもとっても
いいよ

おもしろい
😊

とびっきりのシーンを写そう!

しゃん なか
写真の中でかがやくキミもスターだ!

しゃんはかせ こ はしょう
写真博士や木の葉章

めざしてがんばろう!

2022.BVSグランプリ

★**グランプリ**★
★**準グランプリ**★

2022.CSグランプリ

しゃん なか
さらに! 写真の中で
いちばんひか
一番光っていたキミには
しんさいんとくべつしょう
審査員特別賞!

二次元バーコードを
読み取れば直接応募
フォームにいけます!

応募
フォーム

BS埼玉県連盟HPからは
「**フォトコンテスト**」と検索
<https://scout-saitama.jp/>

<応募要項>

- 参加対象：埼玉県連盟に加盟するビーバースカウト・カブスカウト
応募作品：ファイル名「タイトル・氏名・団名・隊名」をデジタルファイルで提出
スカウト一人1枚まで・カブスカウトは組で1枚でも可
ファイル形式（JPEG推奨）、A4サイズでのプリントに支障のない画質
応募締切：2023年12月末まで
審査：2024年2月中にWEB上で実施、お一人様につき1票の投票による公開審査、
および審査員が被写体に対し選定する特別賞
（各賞ビーバー、カブそれぞれ1作品ずつ）
表彰：2024年県連総会にてビーバー、カブそれぞれ撮影者に対しグランプリ、
準グランプリ、被写体に対して贈られる審査員特別賞を表彰

- 応募上の諸注意：
・カブ隊は本人が撮影、ビーバー隊は本人または保護者が指導者が撮影した作品に限ります。
・応募作品は2023年4月以降に撮影した未発表のものが対象です。
・応募作品に肖像権を有する人物および建築物などが写っている場合は、応募に際し、権利者（未成年の場合はその保護者）の了承を得てください。
・応募作品は返却いたしません。
・電子データ（JPG）でご応募ください（紙での応募は受け付けておりません）。
・応募作品は、埼玉県連総会での入賞発表のほか、埼玉県連盟のホームページ等で掲載させていただきます。
・応募作品の著作権は作者に帰属しますが、応募作品についてはボーイスカウト埼玉県連盟が
利用許諾を無償で受けるものとします。作品の応募をもって、作者はこれらに同意したものとみなします。

7/8月スカウト教育委員会報告

○開催日時 7月25日(火)20:00-21:00 Webにて開催

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
高橋	佐藤	戸田(直)	町田	高橋誠	渡部	吉野	新藤	町田	濱田	芳賀	星谷	元木
△	○	○	○	○	○	○	△	副	○	○	○	○

○ △ | × 0 出席:○ 欠席:× 通欠:△ 代理:代理者名

○開催日時 8月22日(火)20:00-20:45 Webにて開催

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
高橋	佐藤	戸田(直)	町田	高橋誠	渡部	吉野	新藤	町田	濱田	芳賀	星谷	元木
△	○	△	○	○	○	○	○	副	○	○	×	○

○ △ | × 0 出席:○ 欠席:× 通欠:△ 代理:代理者名

1.連絡事項

・7月富士章面接

7月16日(日) 10:00~12:30 鴻巣市総合福祉センター研修室

面接スカウト3名(むさし地区)

面接員:山本副理事長、中牟田県コミッショナー、町田スカウト教育副委員長

・7月技能章審査員委嘱 無し

・8月富士章面接 無し

・8月技能章審査員委嘱 無し

・次回富士章面接予定

9月17日(日) 今の所無し

・9月技能章審査員委嘱申請予定 東埼玉1名、むさし1名

2.各章申請対応

以下の申請が有り認定されましたので、地区での伝達をお願い致します

菊章4名、隼章3名、富士章3名

章	地区	団	氏名	受領	伝達
菊	奥武蔵	入間第1団	横田 和佳奈	8/24	9/2
菊	さいたま北	さいたま第8団	石井 潤	8/26	9/2
菊	東埼玉	加須第1団	今泉セサル幸	8/28	9/2
菊	東埼玉	加須第1団	齋藤真志実	8/28	9/2
隼	むさし	上尾第4団	森 康起	9/1	9/2
隼	さいたま北	さいたま第8団	小林 紗葉	8/26	9/2
隼	さいたま北	さいたま第8団	近江 璃子	8/26	9/2
富士	むさし	鴻巣第2団	佐藤 希音	7/23	9/2
富士	むさし	鴻巣第2団	柴田 佑大	7/23	9/2
富士	むさし	鴻巣第2団	福島 茉依	7/23	9/2

3. 県連盟スカウトアフターフォーラム経過

- ・7月11日20時～ オンラインMTGを行いました。
参加者:VS5名 ユース2名 スカウト教育委員1名
内容:プログラム要項の作成、アフターフォーラムアフターの連絡
- ・最狂決定戦参加申し込み結果(8/27メ)
VS:15名 RS:4名 指導者:7名 合計:26名

4. パインウッドダービー

パインウッドダービー2023 埼玉県大会のご案内
日程: 2024年 2月 4日(日) 9:00~15:30
場所: 所沢市こどもと福祉の未来館
参加費:(予)500円
別紙案内による

5. 地区救急法講習会予定

実施済み地区:

さいたま南(6/11):9名参加 みなみ(6/11):26名参加
東埼玉(1回目 6/25):3名 西部初雁(7/2):13名(含 奥武蔵地区6名)
さいたま北(7/9):11名参加 むさし(7/23):18名参加

今後予定地区:

ひがし 12/10、東埼玉 2回目 10/20、北武 11月

次回会議

9月19日(火) 20:00~ Webにて開催を予定

スカウト教育委員会 scout-education-committee@saitama.scout.jp

ベンチャースカウト各位
隊指導者各位

2023年6月吉日
ボーイスカウト埼玉県連盟
スカウト教育委員会

埼玉最狂決定戦開催のお知らせ

前年度に行われた埼玉県スカウトアフターフォームにおいて、スカウト人口の減少を食い止めるべく『埼玉最狂決定戦』と題した運動会を開催することとなりました。スカウト同士の絆を深める、継続登録率の向上を図ります。多数のスカウトが参加されますようご案内申し上げます。

以下の参加資格等をご確認のうえ、開催にあたり、地区・団での周知をお願いいたします。

1. 開催日

2023年10月7日（土）～8日（日）

2. 集合時間

10：30（受付）

3. 場所

埼玉県立神川げんきプラザ（埼玉県児玉郡 神川町池田 756）TEL：0495-77-3442

4. 参加資格

（ア）本年度登録済みのベンチャースカウト

（イ）2022年度ベンチャースカウトだったローバー・ユース

（ウ）指導者登録をしている成人指導者

- | | | |
|-------|-----------------|----------------------|
| ◆募集人数 | （ア）（イ）ベンチャースカウト | 80名 |
| | （ウ）指導者 | 若干名 |
| ◆参加費 | （ア）（イ）ベンチャースカウト | ¥4,000（一泊夕・朝・昼、食事付き） |
| | （ウ）指導者 | ¥4,500（一泊夕・朝・昼、食事付き） |

5. 申し込み方法

以下のリンク先およびQRコードから、必要事項を入力してください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScbpsGMY50wMFUp1IWNjpbGGEAB46XFCXf4m_-F-xaxz98vg/viewform

※取得した連絡先は今回の埼玉最狂決定戦に関する情報提供のみに使用いたします。

◆入力期限

2023年8月27日（日）21：00厳守

※入力後、参加費のお振込みを期日までにお願いいたします



◆振込先

銀行名：埼玉りそな

支店名：浦和中央

口座種別：普通

口座番号：0094884

口座名：ボーイスカウト埼玉県連盟

※振込期限、2023年8月31日（木）

※振込依頼人名は参加者のお名前でお振込み下さい

6. 服装及び持参品

1. 制服、制帽
2. 活動着、活動帽
3. 昼食（一日目の昼食）
4. 保険証（複写）
5. 筆記用具
6. 軍手
7. 交換用プレゼント
8. その他、一泊舎営に必要なもの

7. 時程

時間	内容（1日目）
10:30	受付
11:00	開会式
12:00	昼食
13:00	運動会プログラム
18:00	夕食
20:00	交流会
22:00	消灯

時間	内容（2日目）
7:30	朝食
9:00	運動会プログラム
12:00	昼食
13:00	運動会プログラム
15:30	閉会式
16:00	解散

運動会プログラム種目例

- リレー
- 二人三脚
- 借り物競争
- ローマ戦車
- プレゼント交換会

8. その他

1. 参加にあたっては、所属隊長、保護者の同意を得て下さい。
2. 世情等により、延期・取り止め及び一部変更をさせて頂く場合がございます。
3. 体調不良等により参加を取り止める場合には、必ずご一報下さい。
4. 自己都合等による不参加の場合参加費のご返金はいたしませんのでご了承下さい。

9. お問い合わせ先

ボーイスカウト埼玉県連盟スカウト教育委員会 戸田 直宏

E-mail：t.naohiro1031@gmail.com TEL：080-8434-3548



2023年9月吉日

パインウッドダービー2023 埼玉県大会の案内

CS 隊リーダー各位

スカウト教育委員会

この度はパインウッドダービー2023 埼玉県大会（PWD2023 埼玉）を開催します。

行事内容につきまして下記のとおりご案内いたします。

記

日程： 2024年 2月 4日（日）9:00～15:30

場所： 所沢市子どもと福祉の未来館（所沢市泉町 1861 番地の1）

施設の駐車場は利用できません（厳守）ので、車を駐車する場合は航空公園駅前の市役所横の市営駐車場をご利用ください。または他の有料駐車場をご利用ください。

参加申し込み：エントリーシートに記入してください。（共有ドライブにファイル有ります）

※エントリーシートは **12/31 までに** pwd.saitama.bs@gmail.com 宛に送付

参加費： エントリーシート記入した人 一人あたり 500 円（参加章、運営費など）

隊毎にまとめて当日お支払いください。

持ち物： レースカー、上履き、下足袋（名前記入）、お弁当、その他は各隊で指示ください

服装： 制服・制帽

情報提供：「PWD2023 埼玉県大会」共有ドライブ に入れてあります。

エントリーシート、PWD キット購入、レギュレーション、など

https://drive.google.com/drive/folders/10A5zpNcp1PkcIFw-rR8YX1j1DKFAvcFU?usp=drive_link

[当日予定スケジュール]

9:30 受付・車検開始（車検は必ず開会式までに済ませてください。）

10:00 開会式

10:30 レース開始（1 コース、うさぎ・しか・くまで分かれて実施）

14:30 レース終了

15:00 結果発表・表彰式・閉会式

レースは午前と午後の部に分かれて実施します。（組み合わせは当日発表）

会場近くには新所沢中央公園、所沢航空公園、所沢航空発祥記念館がありますので、レース観戦以外の時間は各隊にて各施設をお楽しみください。

所沢航空発祥記念館についてはホームページ <http://tam-web.jsf.or.jp> をご参照ください。



2023年度8月 成人支援委員会

8月27日 19:00～(日) オンライン開催

出席状況	委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
	四阿	水書	-	山田	四阿	須釜	椎名	須藤	飯塚	大良	細井	大村
	○	○	空席	○	兼任	○	○	○	×	○	○	○

出席：○ 欠席：× 通欠：△ 代理：代理者名

承認を求める事項
ありません

連絡事項

・「団委員実修所第32期」

2023年7月15日～17日 @埼玉県県民活動総合センター
参加者；23名（埼玉県連11名） 奉仕者；3名

・「WB研修所スカウトコース埼玉第12期（基本型）」の開設について

2023年9月15日～18日 @日本連盟那須野営場
申込者数；28名（8.25×切り） ※予約含む
みなみ0、さいたま南6、さいたま北5、むさし2、北武3
東埼玉3、ひがし1、西部初雁2、奥武蔵2、宮城県3、福島県1

・「WB研修所課程別研修_埼玉第7回」の開設について **※別紙参照**

2023年10月22日(日)
定員；各課程20名 申込締め切り；10月6日 事務局必着

・「リーダーアセンブリRS支援編」の開設について

2023年11月12日(日) 時刻・場所未定


・「安全促進フォーラム」開催について（ご案内）

日時；2024年1月28日(日) 場所；未定
内容；事故データ分析やそなえよつねに共済と賠償責任保険の説明、裁判所事例に学ぶ安全対策、有効な安全対策を考えるための原因分析を通じて安全意識の向上を図る
主催；日本連盟 SFH 推進協議会・共済委員会
主管；埼玉県連盟

次回(9月)委員会開催予定

9月24日(日) 19:00～ リモート開催

ウッドバッジ研修所 課程別研修 埼玉第7回 開設要項

- 1 目的 ウッドバッジ研修所課程別研修は、スカウトコースを履修した者を対象としてビーバースカウト、カブスカウト、ボーイスカウト及びベンチャースカウトの各課程に区分して開設し、参加者が当該部門の隊長としての責務を果たすことができるように、隊運営に関する基礎的な方法を習得することを目的とする。（教育規定8-3-2）
- 2 開設担当 ボーイスカウト埼玉県連盟
- 3 期 日 **2023年10月22日（日）** ◇受付 9：30～9：40 ◇解散17：00（予定）
- 4 会 場 さいたま市 プラザウエスト4階
さいたま市桜区道場4-3-1
会場ホームページ <http://www.saitama-culture.jp/plazawst/>

- 5 主任講師 ビーバースカウト課程 杉尾 由加里（日本連盟副リーダートレーナー）
カブスカウト課程 高木 英一（日本連盟副リーダートレーナー）
ボーイスカウト課程 久保 大輔（日本連盟副リーダートレーナー）
ベンチャースカウト課程 松平 義継（日本連盟副リーダートレーナー）
- 6 参加費 ￥1,500－（昼食代を含みます） ※研修当日の支払い可
- 7 参加資格 ウッドバッジ研修所スカウトコース（基本型）履修者
ウッドバッジ研修所スカウトコース（一括型）修了者
- 8 定 員 各課程 20名
- 9 申込方法 次のものを埼玉県連盟事務局に持参または送付して下さい。
○ウッドバッジ研修所課程別研修 「参加申込書」
※申込書には、制服着用（無帽）にて撮影した写真を貼付下さい。
○ウッドバッジ研修所課程別研修 「課題研修」「まとめ用紙」
※VS部門の課題研修は変更となっています。詳細は次頁をご確認ください。
※参加申込書、研修課題は日本連盟 HP よりダウンロードできます。
ホーム画面→加盟員情報→ダウンロード→指導者養成－各種申込書・各種課題
★締め切り：2023年10月6日（金） ※事務局必着
- 10 参加決定 参加決定者には、後日「参加案内」が本人宛に送付されます。
尚、参加を取りやめる場合は事務局まで連絡をお願いいたします。
返金については以下の通りとなります。ご了承ください。

4日前から当日受付までの連絡…原則、徴収はありません。
※欠席者が多い場合、昼食や準備品手配済みのため団を通じて徴収を行う場合があります。
当日受付後の連絡（連絡がつかない場合を含む）…原則、団を通じて徴収を行います。
- 11 その他 本研修を履修すると、当該部門の隊指導者基礎訓練課程修了となります。
研修中に発熱した場合、速やかに帰宅していただきます。

【問い合わせ先】

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎別館内
ボーイスカウト埼玉県連盟事務局 電話：048-822-2463 Fax：048-822-2155

現行の VS 部門課題研修は、以下の通りとなっております。

課題 1

当該隊リーダーハンドブックを熟読し、指導を受けた内容を記述してください。

※VS 課程はVSスカウトハンドブック アドバンスも熟読する。

しかしながら、当該隊リーダーハンドブックである「ベンチャースカウト隊長ハンドブック」は改訂されておらず、実際のベンチャー隊運営に即していない部分があり、また新刊発行予定も未定の状況にあります。

つきましては、本訓練における研修課題を下記の通りといたします。

なお、「課題まとめ用紙」については、現行のものを使用してください。

記

課題：以下の書籍等の熟読

① 「ベンチャースカウト 隊長ハンドブック」の内、熟読範囲は次のとおり

- ・「ベンチャースカウト活動とは」
- ・「隊の組織と運営に関すること」
- ・「プログラムの企画と展開」
- ・「指導者の役割と責務」

② 「移行のためのリーダーハンドブック

～ボーイスカウト部門 ベンチャースカウト部門 新進級課程～」

課題研修への取り組みは、①②および課題にあるスカウトハンドブックアドバンスを熟読する中で、参加者の自隊活動とどのような違いがあるのかを明確化し支援者の指導を受けてまとめてください。

以上

戦略本部

◇ワクワク自然体験あそびの対応

- 2023年度の各地区からの登録状況 ⇒ 現在18事業エントリー、13事業終了
- 9月以降、開設にいい時期になるので、是非実施を。
⇒開設にあたってのQ&Aを別途提示

◇全国防災キャラバン 2023

- 開催日程確定 全5会場
 - ・ 9月 23日 イオンモール与野(さいたま北)
 - ・ 10月 9日 イオンモール上尾(むさし)
 - ・ 10月 15日 越谷イオンレイクタウン mori(ひがし)
 - ・ 11月 3日 イオンモール川口(みなみ)
 - ・ 11月 5日 イオンモール春日部(東埼玉)

◇日連組織活性化戦略セミナー

- 日程・会場確定
 - 11月18日(土)13:30~16:30 会場;彩の国すこやかプラザ(100人収容の部屋)
 - 日本連盟組織拡充委員会 佐藤 之雄(さとう ゆきお)氏が担当
 - 「中途退団抑止」をメインテーマとしていく
- 9月理事会で開催案内(別紙)

◇2023年度各委員会の事業計画進捗状況

- 各委員会の「事業計画」を基に、9月の委員長会同で進捗状況を報告(1ペーパー)

◇県連組織見直し

- 9月2日の理事会後に、委員会ヒアリングを実施

需品購入は県連で！

以上

あなたの団を「元気団」に！！



組織活性化戦略セミナー - 中途退団抑止を目指して -

2023年

11月18日(土)

- ◆受付：13:20 開会：13:30
閉会：16:30(予定)
- ◆会場：彩の国すこやかプラザ セミナーホール南側
さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65
JR与野駅西口より徒歩10分
- ◆対象者：団指導者・隊指導者 制服で、ご参加ください。
- ◆定員：80名
- ◆講師：村田禎章 日本連盟 総コミッショナー
佐藤之雄 日本連盟 組織拡充委員会委員
松村知子 日本連盟 リーダートレーナー
- ◆主な内容
 - 中途退団についての考察
 - 中途退団抑止のため
コミュニケーションスキルを爆上げする3つのヒント
 - 次のアクションプランのために

本事業は、日本連盟の事業として開設されます。

参加申込について（申込方法）

- 参加者各自で、以下のフォームに必要事項を入力し申込みください。
・申込フォーム：<https://forms.gle/Zk4enw5jeswCxMS97>
右のQRコードからも申込フォームにアクセスできます
- 申込締切：11月5日(土) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- お問合せ：県連盟事務局(048-822-2463⁵)に、お問合せください

申込フォーム





2023 年度版
ボーイスカウト埼玉県連盟

2023.09.02

開催について

Q & A

Q1: 団への支援金を増やして欲しい

A1: 現在、県連盟より1回につき1万円の支援金を助成しています。経費の領収書等は不要です。助成金の申請手続きは、県連盟指定の実施報告書(実施日時、実施場所、参加人数、日本連盟事業登録番号)のみです。また、2023年度は日本連盟から年間3回まで1回あたり¥5,000の助成があります。手続きは県連盟で行いますので申請手続きは団において不要です。

Q2: 日本連盟体験活動ノートの印刷・製本を県連盟で行って欲しい

A2: 県連盟より1回の実施につき1万円の支援をおこなっています。県連予算は支援金を中心としていますので、印刷・製本は予定していません。団において日本連盟 HP の「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび 2023運営情報ページ」よりデータをダウンロードしてプリントアウトして利用してください。また、横断幕、のぼり等の県連盟での制作も予定していません。

※<https://www.scout.or.jp/member/wakuwakustaff2023/>

Q3: 参加者の保険加入サポートが欲しい

A3: 県連盟では各団が実施するワクワク自然体験あそび参加者にリクリエーション保険を一括加入しています。

補償内容は、死亡・後遺障害300万円、入院保険日額2,500円、通院保険日額2,000円です。

実施団は参加者データ(氏名、住所、生年月日など)の事前提出は不要です。

Q4: 地元市町村教育委員会の後援を得るには

A4: 2023年度(令和5年度)の事業から文部科学省の後援名義を使用することができるようになりました。

地元市町村教育委員会の後援手続きは、日本連盟 HP「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび 2023運営情報ページ」の『2023年度 ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそびマニュアル』の「2 本事業におけるスカウト募集」および「5 都道府県・市町村等の後援名義の取得」および「10 文部科学省の後援名義について」を参考に地元市町村教育委員会の指定された申請手続きを団で行ってください。地元市町村教育委員会の後援取得ができれば、小学校への直接配付が可能と思われます。また、この事業を通じて教育委員会とのコネクションができたとの意見があります。なお、文部科学省の後援名義を使用できますので、県教育委員会の手続きは行いません。

Q5: 日本連盟への事業登録手続き、参加者と連絡について必要なことは

A5: 日本連盟 HP「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび 2023運営情報ページ」の『ワクワク自然体験あそび 事業実施主体が行う事業登録の方法とその後のフローについて』において詳細に説明されていますので確認してください。参加者データは団が連絡先として指定したアドレスに連絡が来ます。団は参加者データから申込受付完了などの連絡をすることができます。

Q6: モデルプログラム、活動内容などの情報が欲しい

A6: 『スカウティング誌 2023 No.736』 P15 「ボーイスカウトとあそぼう！自然体験あそび」に人気のテーマの事例紹介がされています。日本連盟 HP「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび 2023運営情報ページ」の『インフォメーション』の記事の情報(会場登録のテーマから実施内容の多いキーワード)も参考にしてください。また、地区のラウンドテーブル等で実施団と情報交換してはいかがでしょうか。

Q7: 実施における雨天時の対応は

A7: 予備日を設定されている団があります。また、室内での雨天プログラムを企画されている団があります。募集チラシに参加者が分かりやすい情報提供が必要です。

Q8: 団の募集エリア外からの参加者の取り扱いについて

A8: 一つの方法ですが、団の募集エリアを中心に先にチラシ配布してから日本連盟 HP に募集記事が掲載されるように時間差を設けることが可能です。

Q9: 単なるイベントに終わり入団につながりにくい、効果的な PR 方法は

A9: プログラム、イベントの最後に保護者に集ってもらいボーイスカウトの説明と実際の隊活動への体験を誘いましょう。

ボーイスカウトの説明のポイントは、『2023年度 ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそびマニュアル』の 7 保護者に響く「ボーイスカウト」についての説明のポイント」を参考にしてください。

説明の際には、ボーイスカウト日本連盟の 3 つ折りリーフレット、団のオリジナル入団説明資料、ビーバー通信、カブ通信などの活動予定の資料も渡して隊活動への体験を勧めることができます。

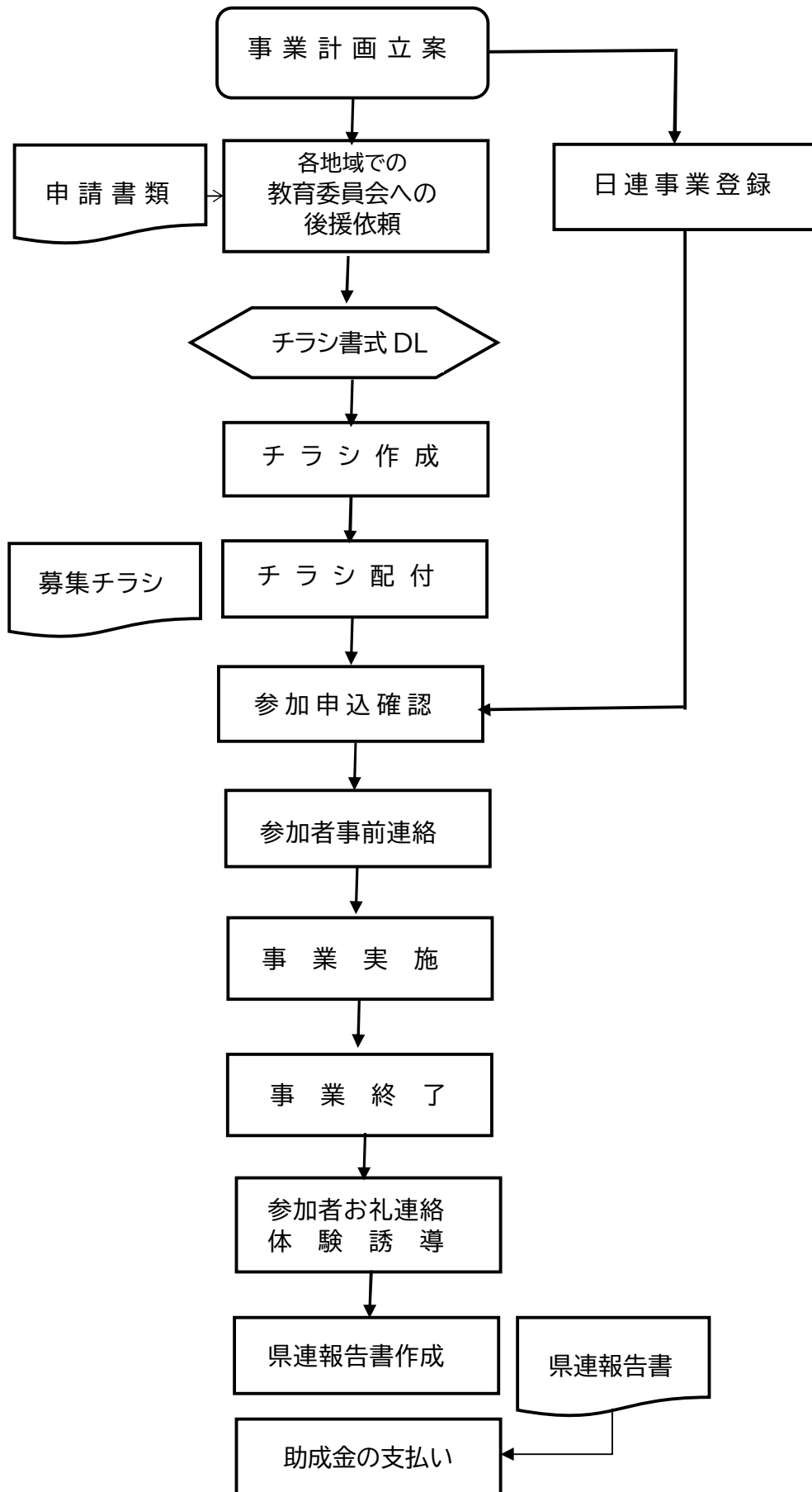
一つの展開方法ですが、入団しているスカウトの保護者に入団の動機、活動の様子、お子さんの成長等を話してもらう、ローバースカウトに体験したことなどを話してもらうことも効果的です。

尚、既に各地区コミを通じて、BS 説明会用のプレゼンファイル(PowerPoint)を配布していますので、活用してください。

Q10: イベントを実施するにあたりスタッフが不足しています。

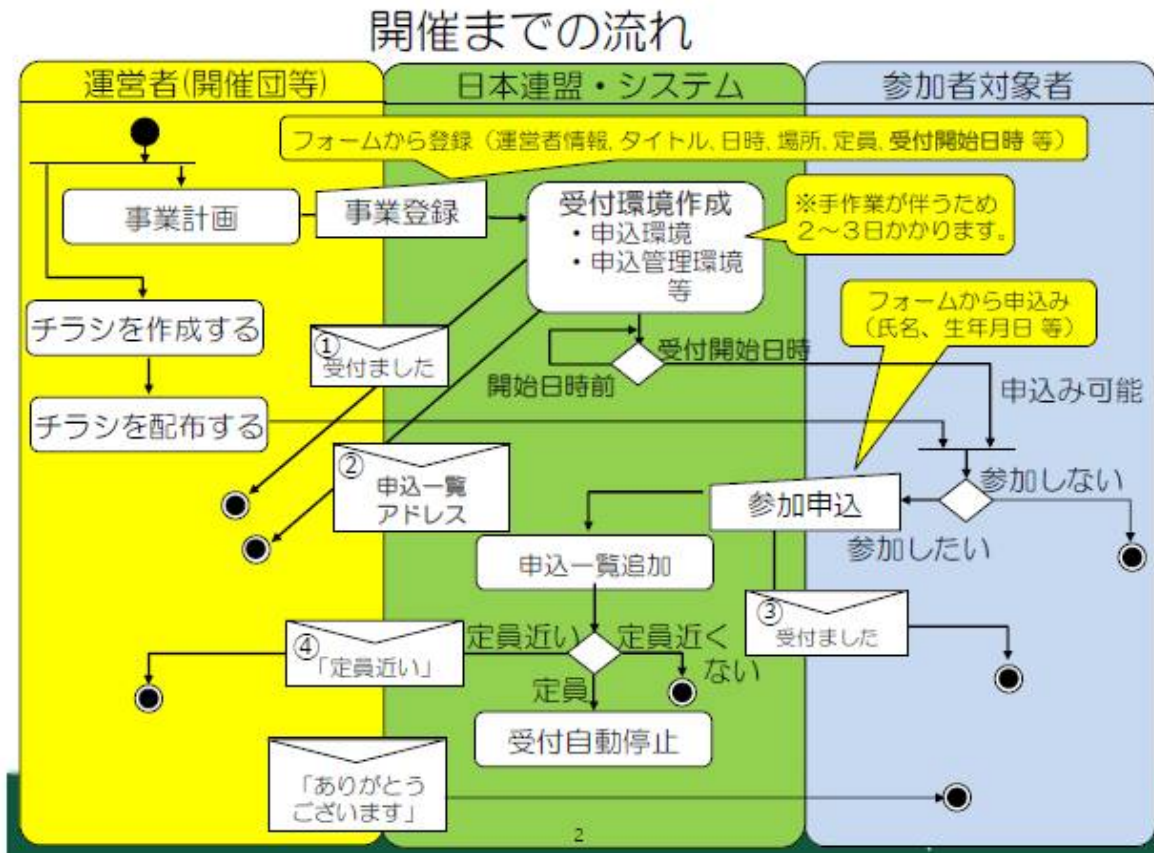
A10: 同じ市町村であれば近隣団で合同で実施してはいかがでしょうか。川越市では合同開催されています。地区で調整して協力体制を構築することも可能です。

【参考】実施団実施準備フロー



【参考】実施団開催手続きフロー(日本連盟組織拡充委員会資料)

※「ワクワク自然体験あそび 事業実施主体が行う事業登録の方法その後のフローについて」



埼玉県議会ボーイスカウト・ガールスカウト振興議員連盟
役員名簿

令和5年6月27日現在

役職名	氏名	会派	住所	備考
相談役	小谷野五雄	自民	日高市	
	小島 信昭	自民	さいたま市	
	田村 琢実	自民	さいたま市	
会長	中屋敷慎一	自民	鴻巣市	
副会長	梅澤 佳一	自民	久喜市	
	蒲生 徳明	公明	草加市	
	田並 尚明	民主フォーラム	熊谷市	
幹事長	新井 豪	自民	秩父市	
幹事	岡田 静佳	自民	所沢市	
	山根 史子	民主フォーラム	川越市	
	岡村ゆり子	県民	川口市	
事務局長	細田 善則	自民	戸田市	
会計	藤井 健志	自民	さいたま市	
監事	鈴木 正人	自民	志木市	

埼玉県議会ボーイスカウト・ガールスカウト振興議員連盟 会 員 名 簿

令和5年7月4日現在

(自 民)

森 伊久磨	長 峰 秀和	須 賀 昭夫	渋 谷 真実子
東 山 徹	松 本 義明	保 谷 武	金 子 裕太
小 川 直志	阿 左 美健司	逢 澤 圭一郎	千 葉 達也
渡 辺 大	松 井 弘	高 木 功介	宮 崎 吾一
関 根 信明	木 下 博信	藤 井 健志	美 田 宗亮
吉 良 英敏	宇 田 川幸夫	浅 井 明	飯 塚 俊彦
横 川 雅也	内 沼 博史	岡 田 静佳	細 田 善則
永 瀬 秀樹	新 井 豪	岡 地 優	小 川 真一郎
齊 藤 邦明	梅 澤 佳一	中 屋 敷慎一	高 橋 政雄
田 村 琢実	鈴 木 正人	小 島 信昭	小 谷 野五雄

(民主フォーラム)

泉 津 井 京子	白 根 大輔	山 根 史子	田 並 尚明
----------	--------	--------	--------

(公 明)

小 早 川 一博	戸 野 部 直乃	深 谷 顕史	橋 詰 昌児
安 藤 友貴	権 守 幸男	萩 原 一寿	塩 野 正行
蒲 生 徳明			

(県 民)

岡 村 ゆり子	平 松 大佑	石 川 忠義	
---------	--------	--------	--

(改 革)

中 川 浩

(維 新)

中 村 美香

(無 所 属)

松 下 昌代

自 民	40人	民主フォーラム	4人	公 明	9人	
自 民	3人	共 産 党	0人	改 革	1人	
維 新	1人	無 所 属	1人	合 計		59人

トレーニングチーム

ディレクター 脇田 大輔

■報告事項

1. 今後の指導者訓練派遣(日連関係)

- ① 11月 WB 実修所ボーイスカウト課程(兵庫) 所員 護摩所 LT
- ② 11月 団委員実修所(福岡) 主任所員 角尾 LT

2. 今後の指導者訓練派遣(県連関係)

- ① 9月15日～18日 WB 研修所スカウトコース埼玉第12期

所長	斎藤 LT
所員 10名	吉野 LT、牧野 LT、山本 ALT、遠藤 ALT、矢野 ALT、高木 ALT、 石井 ALT、紫藤指導要員、四阿指導要員、井山指導要員
奉仕員	門脇さん(新座3団)

- ② 10月22日(日)WB 研修所 課程別研修 埼玉第6回

	BVS 課程	CS 課程	BS 課程	VS 課程
主任	杉尾 ALT	高木 ALT	久保 ALT	松平 ALT
講師	五十嵐 ALT	松田 ALT	紫藤指導要員	江村 ALT
講師	四阿指導要員	岡指導要員	上田指導要員	

※チーム員への8月報告から一部変更

- ③ その他ボーイスカウト講習会・定型外訓練は各ブロックごと選任しています。

3. 今後の会議等

- ① 次回チーム集会 12月16日(土)詳細未定

以上

7月 施設管理特別委員会

出席:○ 欠席:× 通欠:△

委員長	副委員長	副委員長	副委員長	地区名								
				みなみ	さいたま南	さいたま北	むさし	北武	東埼玉	ひがし	西部初雁	奥武蔵
荒木	星谷	新井	狩俣	長	宮坂	小林	新井	副	村井	牧野	滝澤	浅見
○	○	○	○		○	代	○		○	○	○	△
					久保田	西	山口	萩原			茂木M	
						越智		木村			茂木T	
											首藤	

7月8日9時～15時 東秩父野営場整備

承認依頼事項:ありません

理事会報告

作業内容

東秩父野営場について

総勢19名で作業を行いました。
 増員要請にご協力いただきありがとうございました。
 実施した内容は次のとおりです。

除草・清掃

国旗ポールの設置(提供:北部地区 木村様 金属ポール H=6m程度)

水源地を含む周辺状況の確認

野営サイト周辺の転落防止柵の設置(ゴムポール30本+虎ロープ)

防草シートの敷設(幅1m×L30m)

課題の浮上

昨年度は夏以降、給水タンクが満タンの状態が続き、給水の問題は解決したと思っていた。しかしながら、今年度は4月～8月に至るまで、タンクが空で水道が全く使えない状態である。8/20荒木計測 湧水量235cc/min (14.1L/hr 338.4L/day)但し、全く浸透しない場合。実際には貯水量ゼロとなっている。

隣接のKAYANOでは、給水タンクに給水車による補給を行って対処していた。

梅雨時以降は、上のタンクには給水車、下のタンクはどうか湧水で賄える状態になった。

解決策については、委員会内で意見交換をして行きたい。

試案としては、

当面の間はポリタンクでの水持参をお願いする

現在の給水タンクに仕切りを入れて、少量の利用可能な期間を増やす

給水車からの給水が可能のように、新たなタンクを設置する

次回、施設管理特別委員会は、9月5日(火曜)19時30分～ web会議

2023年7月8日作業



管理棟前、作業着手前の様子



除草作業後 並びに 国旗ポール設置後



転落防止柵 2m間隔の設置後



進入路の清掃作業後、防草シートを敷設

令和5年9月2日

ボーイスカウト埼玉県育成会

2023年度 埼玉県育成会・維持会費・支援自販機 実績明細【8月末】

地 区 名	2022年度		2023年度				支援自販機 設置台数	
	金 額	維 持 会員数	金 額	既 存 維持 会員数	新 規 維持 会員数	維 持 会員 合 計	合 計 台 数	2023 年度 新規
み な み	¥ 60,000	7名	¥ 15,000	3名	0名	3名	1台	0台
さいたま南	¥235,000	24名	¥165,000	16名	0名	16名	2台	0台
さいたま北	¥130,000	19名	¥ 60,000	8名	0名	8名	5台	0台
む さ し	¥ 95,000	11名	¥ 30,000	5名	0名	5名	3台	0台
北 武	¥ 50,000	5名	¥ 20,000	2名	0名	2名	0台	0台
東 埼 玉	¥200,000	18名	¥ 60,000	6名	0名	6名	0台	0台
ひ が し	¥ 50,000	8名	¥ 5,000	1名	0名	1名	2台	0台
西部初雁	¥145,000	19名	¥ 65,000	7名	0名	7名	6台	0台
奥 武 蔵	¥ 55,000	8名	¥ 20,000	4名	0名	4名	1台	0台
地区小計	¥1,020,000	119名	¥440,000	52名	0名	52名	20台	0台
毎日興業	¥190,000	24名	¥190,000	22名	0名	22名	1台	0台
サイサン	¥ 60,000	8名	¥ 50,000	7名	0名	7名	0台	0台
コカ・コーラ	¥ 10,000	1名	¥ 10,000	1名	0名	1名	0台	0台
ロータリー	¥ 45,000	7名	¥ 35,000	6名	0名	6名	0台	0台
ライオンズ	¥ 60,000	3名	¥ 10,000	2名	0名	2名	0台	0台
県 連 盟	¥ 30,000	4名	¥ 45,000	4名	0名	4名	0台	0台
県連盟小計	¥395,000	47名	¥340,000	42名	0名	42名	1台	0台
維持会費	¥1,355,000	166名	¥780,000	94名			21台	0台
特別大口維持会費	¥2,200,000	5名	¥ -	0名				
総合計	¥3,555,000	171名	¥780,000	94名			21台	0台

【2023年度 日本連盟維持会費目標依頼達成状況】（7月末日現在）

◇ 2023年度日本連盟維持会費埼玉県連盟依頼額	¥2,170,000
◇ 2023年度日本連盟維持会費納入 7月末日現在実績	¥830,000
◇ 達成率 38.2%	◇ 達成までの残高 ¥1,340,000

◇ 2023度 地区目標額達成状況

地 区 名	団数	目標依頼額	会員数	入金数	内新規	入金額	目標差	達成率
1 みなみ	7	128,100	11	2	0	20,000	-108,100	15.6%
2 さいたま南	12	219,600	25	14	0	138,000	-81,600	62.8%
3 さいたま北	12	219,600	22	9	0	128,000	-91,600	58.3%
4 むさし	10	183,000	17	5	0	48,000	-135,000	26.2%
5 北 武	11	201,300	11	6	0	62,000	-139,300	30.8%
6 東埼玉	15	274,500	19	6	0	138,000	-136,500	50.3%
7 ひがし	14	256,200	21	3	0	28,000	-228,200	10.9%
8 西部初雁	12	219,600	15	5	0	44,000	-175,600	20.0%
9 奥武蔵	9	164,700	14	2	0	14,000	-150,700	8.5%
10 県 連	0	303,400	5	3	0	210,000	-93,400	69.2%
合 計	102	2,170,000	160	55	0	830,000	-1,340,000	38.2%

◇ 目標依頼額達成するための活動推進のお願い

①新規加入者の増加推進

スカウト運動理解者・地区取引先関係者・県連・地区・団関係者・その他新規加入依頼

◎ 維持会費	通常維持会員	年額	10,000円より
	特別維持会員	年額	100,000円より
	法人維持会員	年額	100,000円より

◎ マンスリーサポート維持会員(個人のみ)

クレジットカード決済により継続的な寄附が可能(毎月1回 ¥1,000から自動引き落とし)

利用できるカード VISA・MASTER・JCB・AMEX・DINERS



2023年9月2日 理事会

日本連盟理事・委員会委員の報告

委員会	委員	報告事項
理事会	山本理事	
財務委員会	栗原委員	(欠席)
組織拡充委員会	杉尾委員	(欠席)
資金醸成小委員会	鈴木委員	

コミッショナー報告

■ 7月、8月コミッショナー会議実施報告

・7月21日(金) 19:30-21:10 オンライン

県コミG 3、みなみ 3、さいたま南 4、さいたま北 4、むさし 5、北武 3、東埼玉 6、ひがし 3、西部初雁 2、奥武蔵 4
兼務は重複カウント 計 37名

・8月27日(日) 13:30-16:30 彩の国すこやかプラザ 地区コミッショナーのみ参加

みなみ(熊木)、さいたま南(宇田川)、さいたま北(佐藤)、むさし(高木)、北武(那須)、東埼玉(築山)、ひがし(柴山)、
西部初雁(久保)、奥武蔵(弓手) 県：中牟田、脇田、井上、五十嵐

1. 連絡事項 (7月)

- ① 2023年度7月理事会報告(コミッショナー)_20230617
- ② ウッドバッジ研修所スカウトコース埼玉第12期 2023/9/15~18 那須野営場
- ③ コミッショナーベシットトレーニング関東第3期(栃木) 2023/11/3~5 那須野営場
- ④ コミッショナー研修 任務別研修 地区コミッショナー課程 関東第3期(栃木) 2023/11/25~26 那須野営場
- ⑤ 団委員研修所 関東第26期(茨城) 2023/11/24~26 土浦市青少年の家

2. 今月のテーマ

【7月】

「安全と危機管理」：井上副コミッショナー

- ・安全3原則：安全教育・安全対策・安全管理
- ・セーフ・フロム・ハーム対応
- ・危機管理対応

地区別討議：夏季活動計画書における指導のポイント

【8月】

- ・今夏の活動状況について：事故報告等無し
- ・25WSJの参加について：高木派遣隊長から概況報告
- ・BV部門宿泊に伴う活動について：各地区の状況、意見等のフリーに交換
- ・BSVS進級課目改定について、日本連盟の検討状況について経過報告

3. その他

◆各隊夏季活動に向けて (7月)

・ビーバースカウト部門における宿泊を伴う活動について、昨年と同様の考え方を基本とします(別紙参照：ビーバースカウト部門における宿泊を伴う活動について(県連文書案)_20230623)。再確認

◆日本連盟へのクレーム事案について

次回 9月22日(金) 19:30-21:00 オンライン

「25WSJの評価と国際交流について」